BELLE-COMICS SPECIAL

Warning:
Not to be sold to persons under 18 years of age.

成年コミック

おむつ少女

by DASH

BC
BELLE-COMICS SPECIAL
おむつ少女
by DASH
成年コミック

フロム出版



BELLE-COMICS SPECIAL

Warning:
Not to be sold to persons under 18 years of age.

成年コミック

おおつ少女

by DASH

BC BELLE-COMICS SPECIAL

おおつ少女



by DASH

成年コミック

フロム出版

雑誌52120-79 定価920円 本体876円
ISBN4-89447-117-5 C9979 ¥876E



おむつ少女 by DASH

BELLE-COMICS SPECIAL



BELLE-COMICS SPECIAL

Warning:
Not to be sold to persons under 18 years of age.

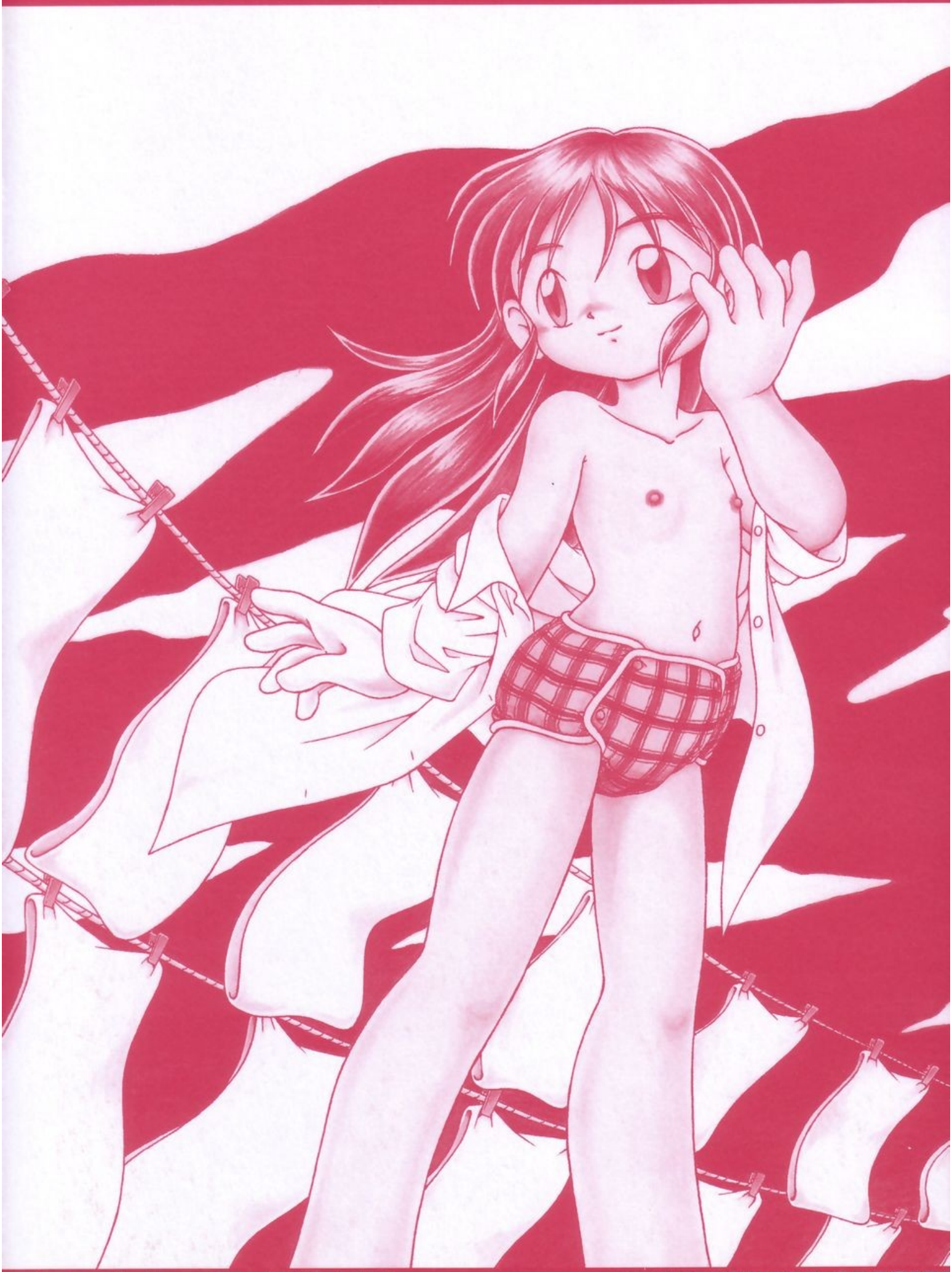
成年コミック

おおつ少女

by DASH

BC
BELLE-COMICS SPECIAL
おおつ少女
by DASH
成年コミック

フロム出版



おむつ少女　by DASH

BELLE·COMICS SPECIAL

BELLE-COMICS
SPECIAL



おむつ少女　by DASH

CONTENTS

おむつの小妖精（ニンフェット）------p5
おむつの奴隷--------p21
ごめんね----------p37
雨の日----------p53
智香ちゃんの悩み---p69
新しい日課----------p85
秘密にするから-----p101
仔猫の夜----------p117
それぞれの秘め事---p133
魔法の使い方!!-----p149
あとがき----------p165



おむつ少女

by DASH

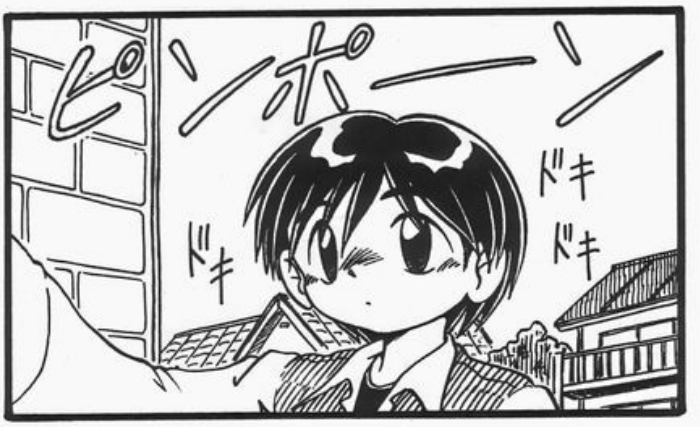
BELLE-COMICS SPECIAL

おむつの小妖精（ニンフェット）


ねーぇ
川原くーん
あのさー
明日の午後って
ヒマかな?
えっ?
うん……
実は明日ね
由美ちゃんの家で
『秘密の遊び』を
するんだけどー
川原くんにも
ぜひ参加して
もらいたいの
秘密って
何を
するのさ
それは
ヒミツなの

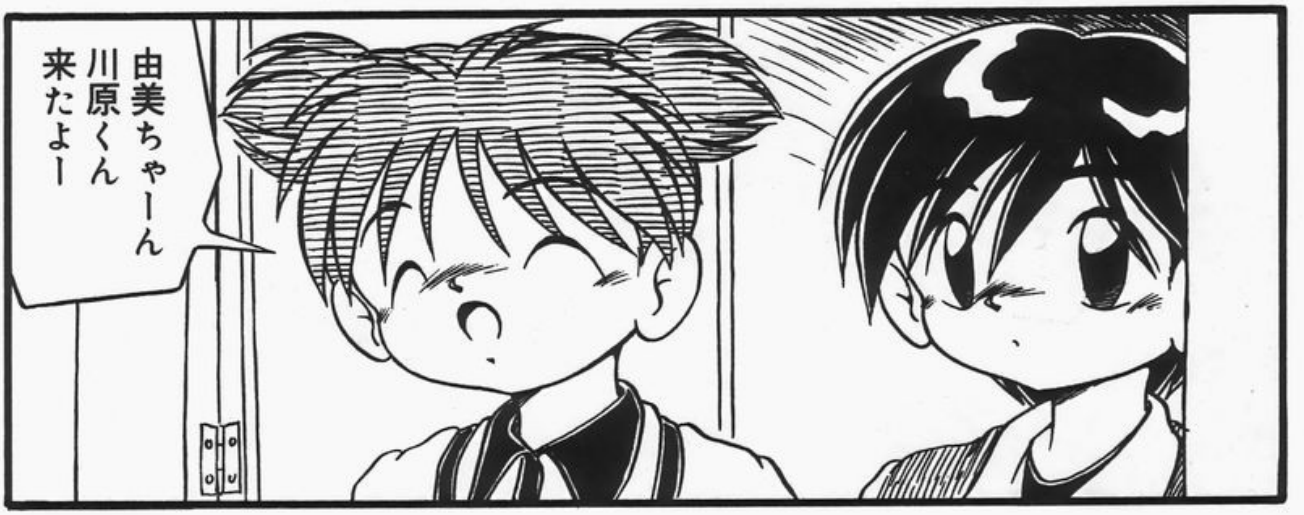

高橋さんの家で…やるの？
ポッ
……うん
川原くんにねどーしても来てほしいの
えっ…うんいいけど…
ドキッ
決まりねそれじゃ明日の2時に待ってるから


由美ちゃん…


ピンポーン
ドキ
ドキ
ドキ


あーっ
来た来た
遅いぞー


あれっ…
高橋さんは？
由美ちゃんは
奥で準備中だよ
ほら早く上がって


由美ちゃーん
川原くん
来たよー

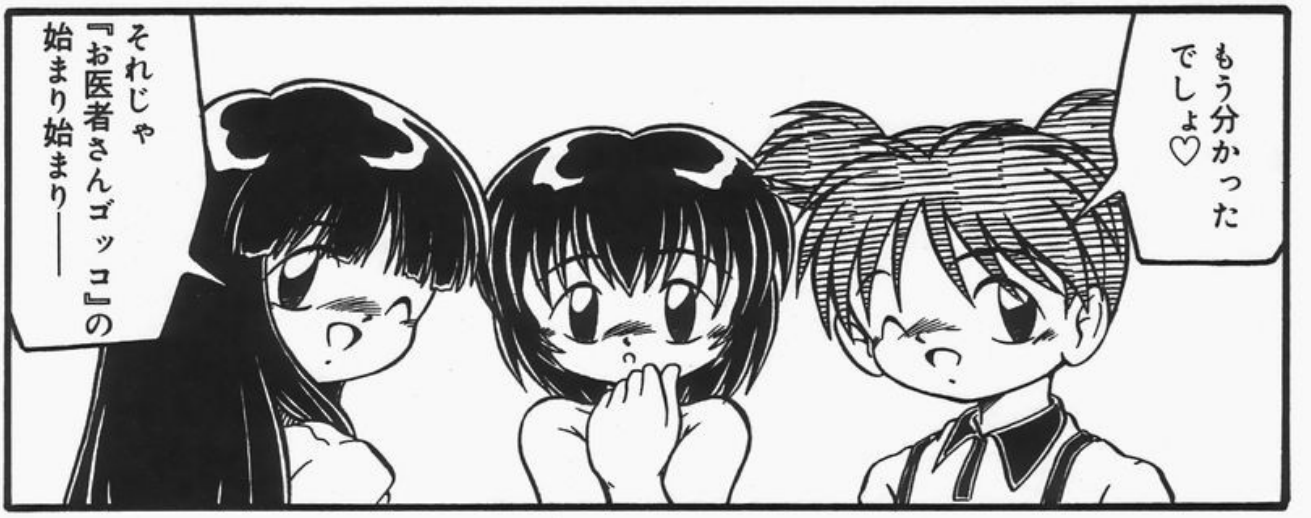

やっと来たなー
遅刻だぞ遅刻
うわーっ
ドキンッ


ちょっと
みんな何を…
『秘密の遊び』って
あわわ…


私と良子ちゃんは
看護婦さんの役
それでねー
川原くんは
特別に
お医者さんね

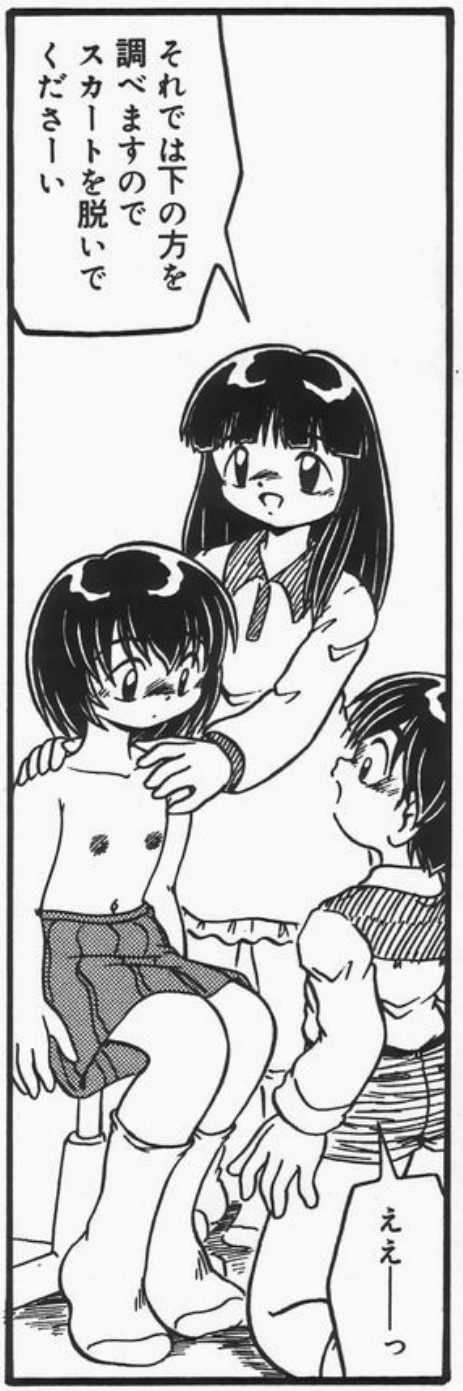

それで…
そのぉ…私が
患者さんの
役なの…
ポッ


えっ…ええ
それって…


もう分かったでしょ♡
それじゃ『お医者さんゴッコ』の始まり始まり——


お医者さん…ゴッコぉ


ホラ川原先生ちゃんと診察してください
えっと…そのぉどこか痛い所とかありますか?


それでは下の方を調べますのでスカートを脱いでくださーい
ええ——っ


あのー実はお…お腹が少し苦しいんです…


べ別に何もそこまですることは…
川原くんよーく見ててあげてね
パサッ
えっ…何それ？どうして
かあっ
どうして……オムツなんてしてるの？


由美ちゃんはね
オムツの中に
オモラシするのが
大好きなんだって
うそぉ
患者さんは重症の
便秘のようでーす
お浣腸の必要が
ありまーす
それじゃ
横になって
準備して
くださーい
了解でーす
ではオムツを
外しますよ
恥ずかしくない
ですからね
ああ…
先生こっちは
準備OKです


いやーん
やっぱり
恥ずかしい
よぉ——
ハイ先生
お浣腸ですよ
でも…
だって…
大丈夫よ
恥ずかしがらずに
自分でお願い
してごらん
本当にコレ
入れちゃうの？
由美ちゃん…
利加ちゃん…
……うん
先生…
由美をお浣腸で
治療して…
ください


じゃ…じゃあ
入れちゃうよ
本当に…
いいんだよね
うん…


はあんっ
ああ…お薬が
入ってくるー
気持ちイイよぉ
入れ終わったら
またオムツを
着けてあげてね
僕が？
プチュ

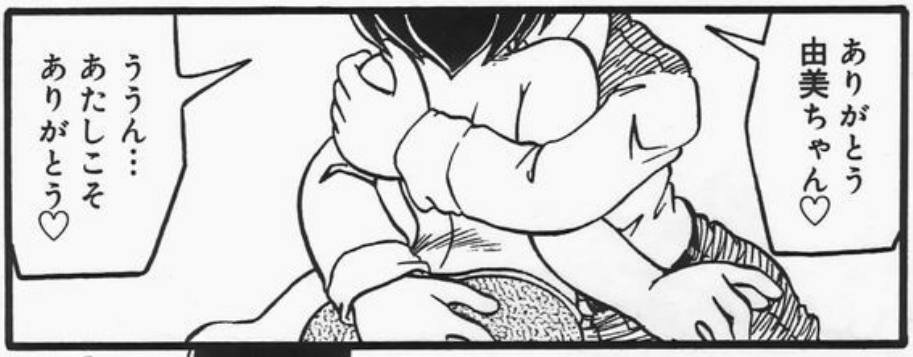

えっとぉ…
これでいいのかな？
うんちゃんとできてるよ
後はこのまま待つだけね
よかったね由美ちゃん♡
夢がかなって
でもぉ——
やっぱり恥ずかしい
由美ちゃん


どうして…
僕を誘ったの？
こんな事させるの？
川原くん


そんなに恥ずかしがってる所…僕これ以上…見てられないよ
あたし…川原くんが…好きだから
えっ
分かってあげて由美ちゃんもずーっと悩んでたんだよ
でも…好きな人には本当の自分を知ってほしいって…だから
ゴメンね…勝手な事言ってでも…もういいこれだけでも…
キュルルルッ…
ぐるぐるぐるっ


はあっ
はあっ
こんな変な女の子
やっぱりキライ
…だよね
はあっ
ぐっ
そんな…
そんな事
無いよっ!!
だって僕も
由美ちゃんが
好きだったから
それは今も
変わってないし
そ…それに
由美ちゃんの
オムツ姿って
可愛いよ♡
はあっ
本当?
嬉しい♡
はあっ
はあっ
ぐるぐる
ぐるぐる


あんっ
由美ちゃん


ありがとう
由美ちゃん♡
ううん…
あたしこそ
ありがとう♡


お願い…
あたしがウンチ
もらす所見ても
嫌いにならないで
もちろんだよ
思いっきり
していいよ
はあっ
はあっ
はあっ


うっ…
ギュルルルル


あっ…ああ…
出ちゃう…もう
ガマンできないっ
出ちゃうう
ブリブリ
ブビビビビ
うあっ
はあんっ
もらしちゃった
ウンチもらし
ちゃったよぉ——
ブビビッ
ブブブ
ブリブリ


それでは先生
私達は退勤時間
ですので これで
失礼いたします
あっ…
患者さんを
よろしくね♡
それじゃ…
二人だけで
続き…
しようか
うん♡
バタン
えっと…まず
オムツを替えて
あげようね♡
ハイ
先生♡

おむつの小妖精／END

おむつの奴隷


へぇー
でさー
タッタッタッタッ
お姉ーちゃん
一緒に
帰ろー♡
キャンッ
ギュッ
あっ…
ねえねえ　この子
由利ちゃんの弟？
お名前は？
弘士です
ヒロシくん
カワイーッ♡


あたしも
こんな弟
ほしいなーっ
ヒロシ君って
由利ちゃんと
仲いいんだね
クスッ
えーっ
本当に
大好きだよ
じゃあね
由利ちゃん
弘士くん
バイバイ
うん
お姉ちゃん
大好き♡
ヒロ君てば
調子いいん
だから…
バタン


ほら由利
いつもの挨拶は
どうしたんだ
わ…
分かって
おります
うっ…
少々お待ち
ください…
するっ
由利は弘士様の
奴隷です
何なりと
お申し付けください


まったく
恥ずかしいよね
こんな歳になって
まだおむつが
取れないなんて
さっきの
お姉ちゃん達が
これを知ったら
何て言うかな？
それに…
言わなければ
分からないと
思ったの？
あっ…
さっき
抱き付いた時に
オシッコもらして
いたんだろ
ほーら中は
こんなに
ビチャビチャに
なってる


もらした時は
その場ですぐに
僕に知らせるって
約束……
忘れてないよね

言う事をきけない
悪い奴隷には
キツイおしおきが
必要だね
それとも…
学校で全部
バラしても
いいのかな？


でもでもぉ…
さっきはそばに
美加ちゃん達が
いたから…
奴隷は
口答えしない

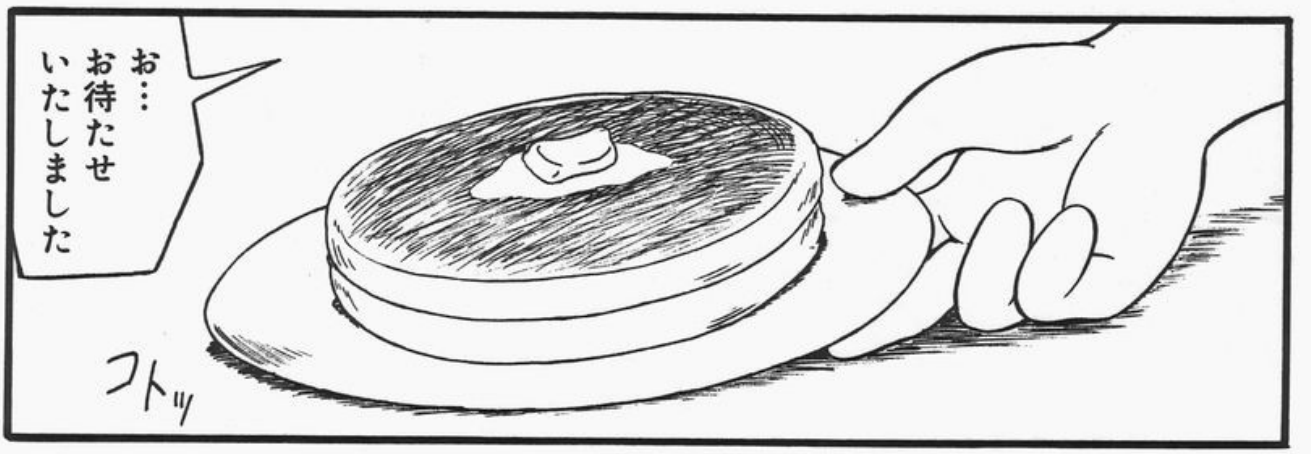

ご主人様…
それだけはどうか
お許し下さい…


……
おしおき
してください

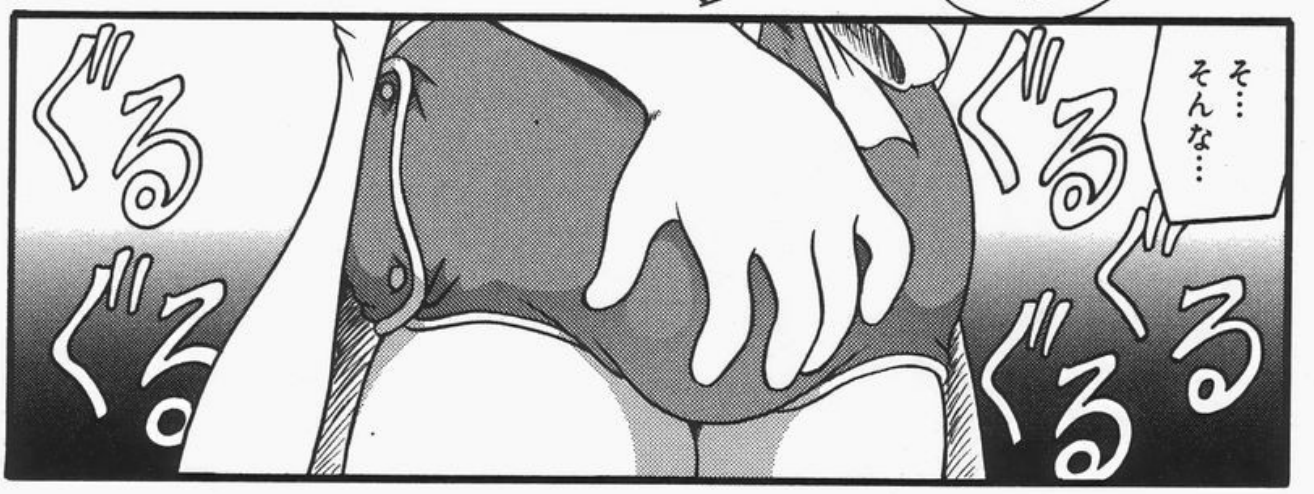

ダーメッ
だっておしおき
なんだから
んっ……
くうっ…
はあっ
まだまだ
あと三本は
入れるからな
ああーっ
いやぁーっ
ちゅー
いやぁー
あっああ


はあっ
ああっ
苦しい…
もれちゃうぅ
キュルルルッ
ぐるぐるぐるっ
勝手に出したら
もっとキツイ
おしおきだぞ
うっ…
さてと…
お腹もすいて
きた所だし
そうだ
ホットケーキでも
焼いてもらおうか


お姉ちゃーん♡
お腹すいたよ
早くしてよー
ぐっ
ホラホラ
手が止まってる
もっと手早く
やらないと
いやぁー
やめてぇ
お願いです
お腹押さないで
ください…
ご主人様ーっ
急ぎます…
急ぎますから
どうか
お許し下さい


お…
お待たせ
いたしました
コトッ


それじゃ
いっただっき
まーす♡
ご…ご主人様
もうトイレに
行ってもよろしい
でしょうか？
んーそうだな
食べ終わったら
行ってもいいよ


そ…
そんな…
ぐるぐる
ぐるぐる
ぐるぐる


もう限界です
これ以上はもう
ガマンできません
お願いします
ご主人様……
うっ…
どうか…
おトイレに
…ううっ
ああっ
ダメェー
ブビッ
いやぁ——っ
もれちゃうっ
ブビッ
ブビビビビ
ブビビビビ


まったく…
食事中なのに
はしたないなぁ
ブビッ
も…申し訳
ございません
ブビビビッ
ここは
もういいから
とっとと
洗ってこい
ハイ…
失礼させて
いただきます
トゥルルル…
トゥルルル…
ザアア
アアアア

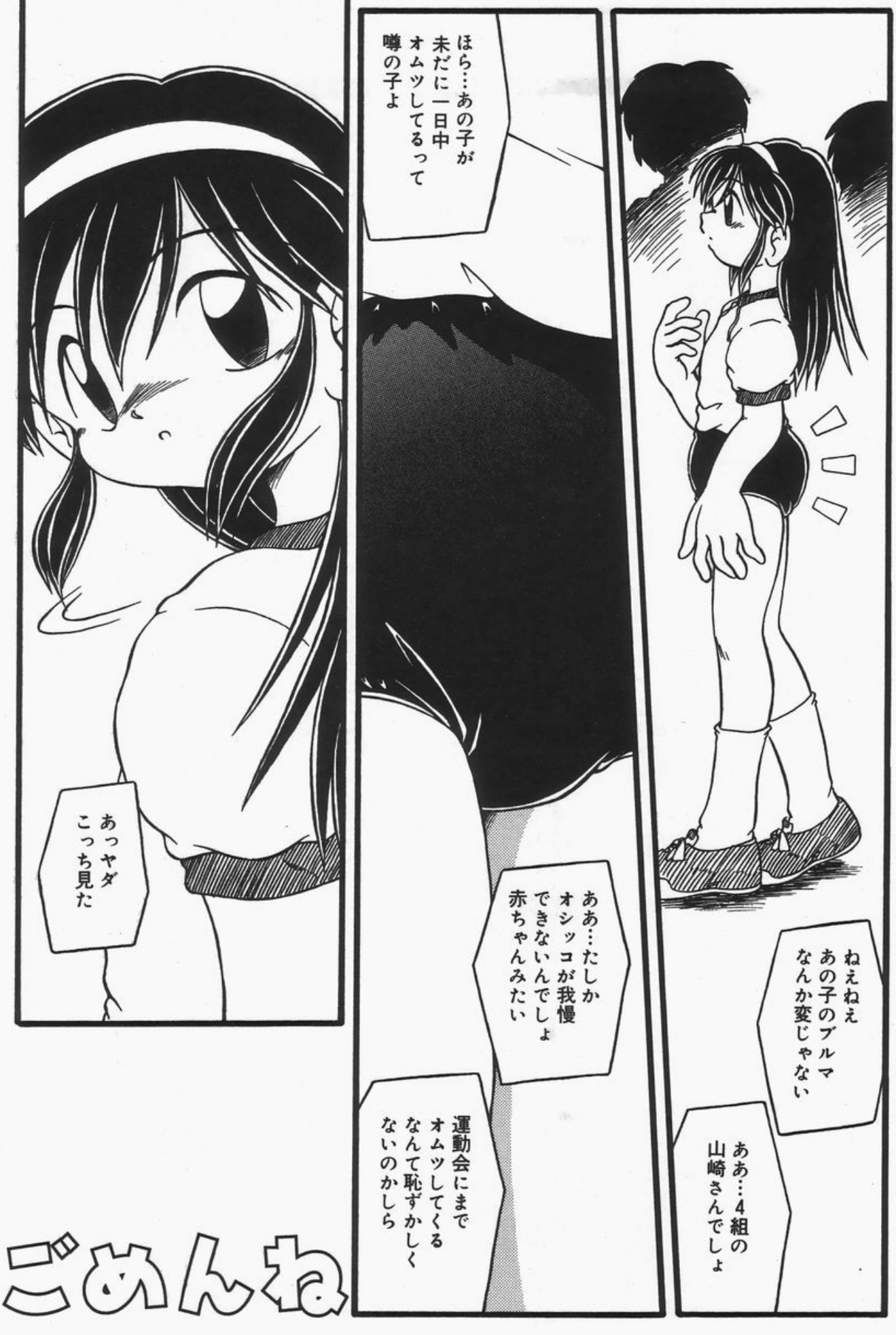

洗ってるな
よーし
手伝ってやるよ
ガラッ
…バカ
ヒロくんの
…バカ
グスッ
中まで
きっちりと
洗わないとな
そ…
それは…
くうっ…
はあっ…
うっうう


うわぁーっ
こんなに入った
見てみろよ
イヤァーッ
ひっ…
今度は
もらさない様に
栓をして
やるよ
ぴとっ
ダメェーッ
いやぁ…
あっああ
許して…
はあっ
もう…


お願い
ヒロくん
もう許して…
それに…
もうすぐ
お母さんが
帰ってきちゃう
それなら
大丈夫だよ
急な仕事が
入ったんで今日は
帰れないってさ
だから時間は
たーっぷりと
あるんだよ
ついさっき
電話があってね
そら
もう出して
いいぞ



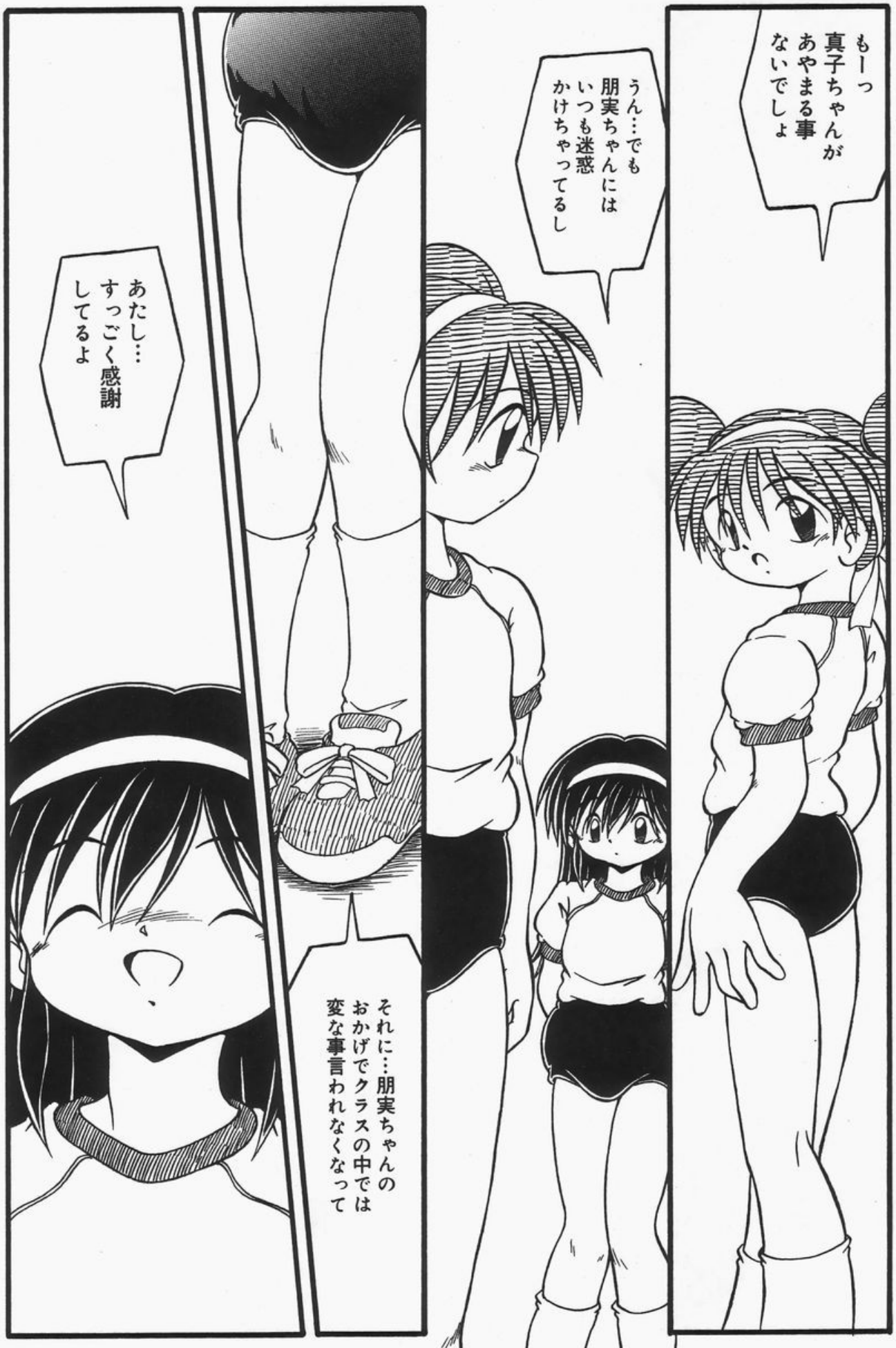
おむつの奴隷／END


ねえねえ
あの子のブルマ
なんか変じゃない
ああ…4組の
山崎さんでしょ
ああ…たしか
オシッコが我慢
できないんでしょ
赤ちゃんみたい
運動会にまで
オムツしてくる
なんて恥ずかしく
ないのかしら
ほら…あの子が
未だに一日中
オムツしてるって
噂の子よ
あっヤダ
こっち見た

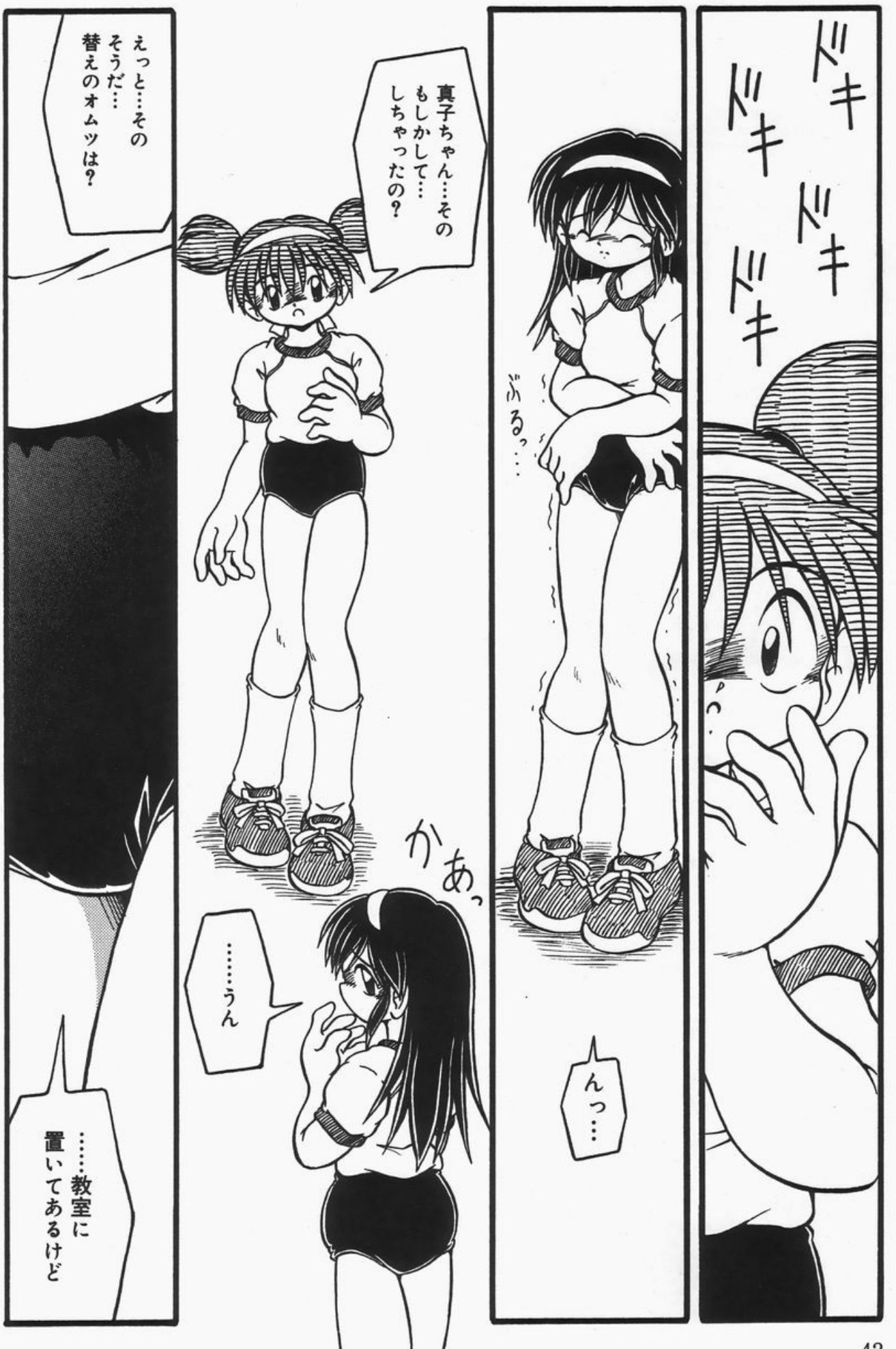
ごめんね


こらーっ
そこの二人!!
あんた達今
真子ちゃんの
悪口言ってた
でしょ
朋実ちゃん
真子ちゃんはね
病気なのよ
仕方ないでしょ
ビクッ


少しは真子ちゃんの気持ちも考えてあげなさいよ
朋実ちゃん…もういいから
別に…あたし慣れてるから…
学年別クラス対抗リレーに出場する人は…集合時間が近付いて……
ごめんね…朋実ちゃん


もーっ
真子ちゃんが
あやまる事
ないでしょ
うん…でも
朋実ちゃんには
いつも迷惑
かけちゃってるし
あたし…
すっごく感謝
してるよ
それに…朋実ちゃんの
おかげでクラスの中では
変な事言われなくなって

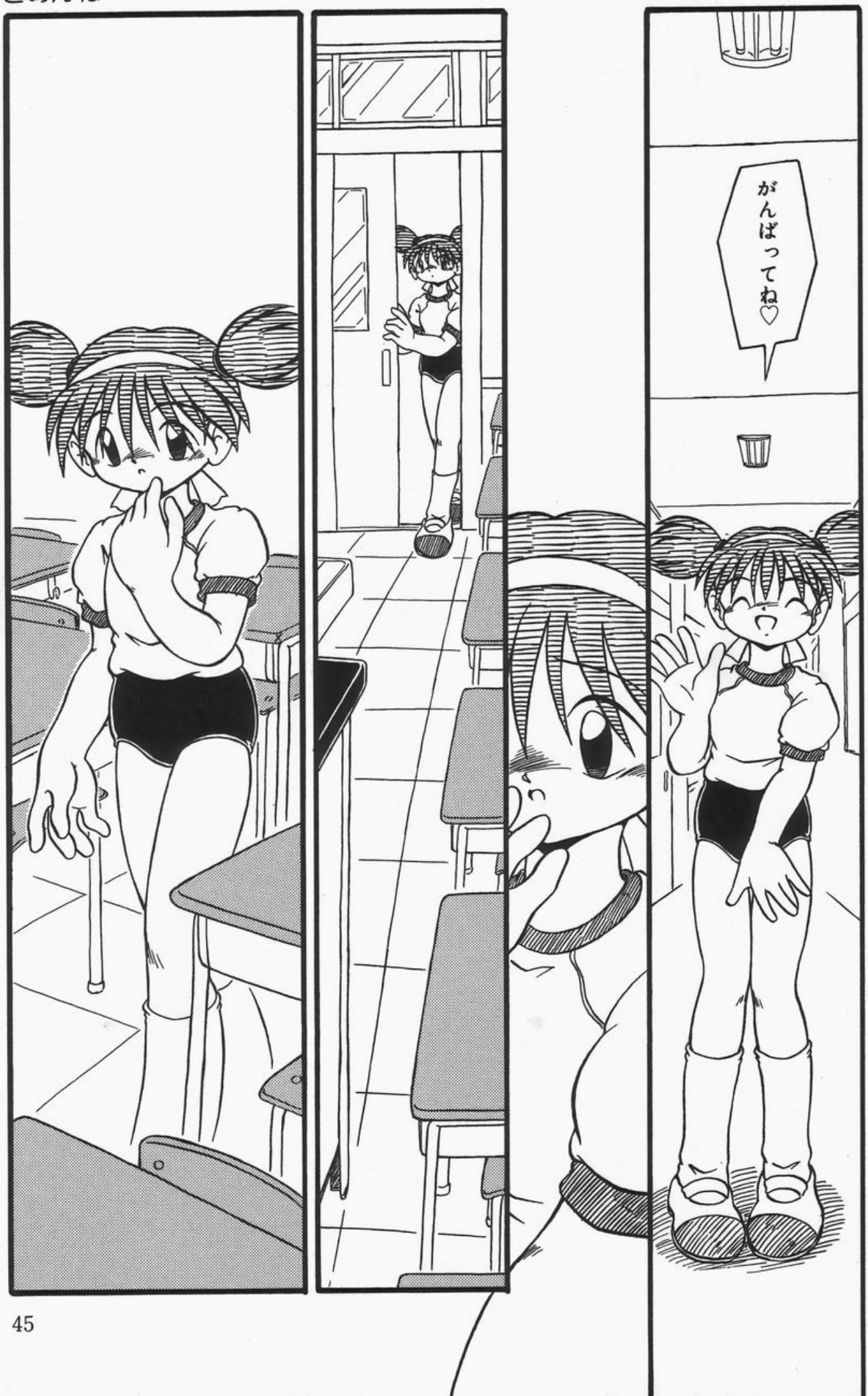

そ…そんな…
別にあたしは
友達として当然の
事をしただけで
ポン
だから真子ちゃんも
そんなに気にする
事ないって…
バキッ
あっ…
はあっ
はあっ


ドキ
ドキ
ドキ
ぶるっ…
んっ…
かあっ
真子ちゃん…そのもしかして…しちゃったの？
……うん
えっと…そのそうだ…替えのオムツは？
……教室に置いてあるけど


それじゃホラ
早く取り替えに
行かないと
う…うん


お待ちどうさま
もうすんだよ
ガラッ


そんな…別に
こんな事ぐらい
ごめんね
見張りまで
してもらって
あー真子ちゃん
こんな所にいた
あっ…
いっけなーい
あんた次のリレーに
出るんでしょ
もう集合してるよ
あたしもう
行かなくちゃ
朋実ちゃん
ありがとね


がんばってね♡


あった…
これだぁー
真子ちゃんの
オシッコが
染みてる…
すぅ
ああ…これが
真子ちゃんの
オシッコの匂い♡
はあ…
キュッ
はあ…
はあ…


当分は誰も…
来ない……よね
えっと…
あれ？
あっそうか
ここがこう
なって…よし
ああ…まだ
温ったかい…


はあっ
はあっ
これが…
真子ちゃんの
オムツの感触
あっ
ああんっ
はあっ
あっああ
ずっと…ずっと
こうして
みたかったの


気持ちイイよぉ
真子ちゃんの
オムツ…
真子ちゃん…
はあんっ
好き…
あっあん
真子ちゃん
……好き…
大好きなの…


いい…
気持ち
あっ…
ダメェ
出そう…
いいよぉ
オシッコ…
ピクッ
オシッコが
オシッコ
もれちゃうーっ
ビクッ
ビクッ


ショオオオオオ…
もらしちゃった…
オムツにオシッコ…
はあっ
はあっ
こんな感じ
なんだ…
真子ちゃん…
たっ
真子ちゃんも
いつも…
こんなふうに


やったじゃん
真子ちゃん
一着だよ
今ので
うちのクラス
大逆転だよ
あれ…？
朋実ちゃんは
真子ちゃん
あたし…
ごめんね…
ごめんね…
ごめんね…
うっ…
うう…

ごめんね／END


「雨の日は大嫌い
だって外で
遊べないから」
ザアアアア…

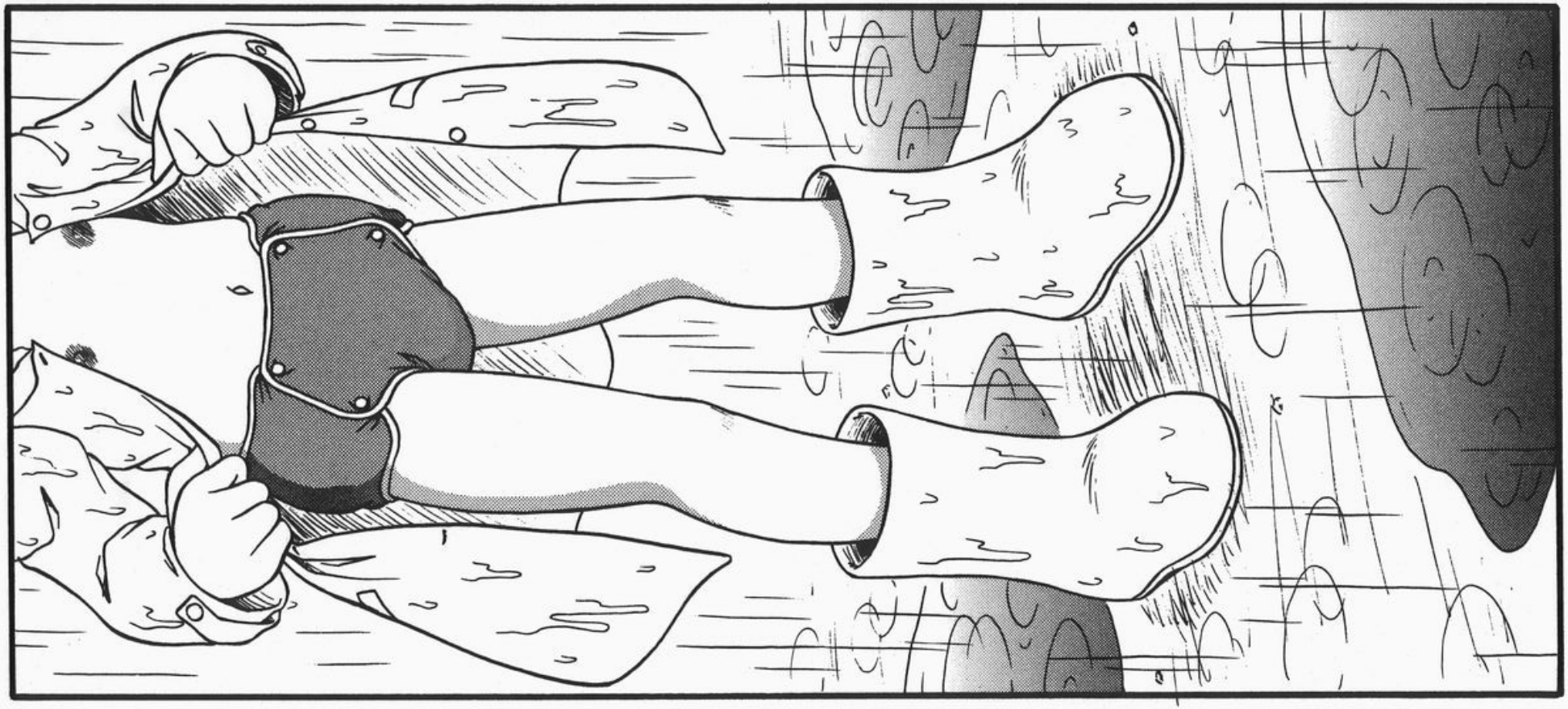

友達はみんな
そう言うけど
でも…


あたしは
雨の日が
大好き♡


こーんなに
楽しい事が
できるんだもん

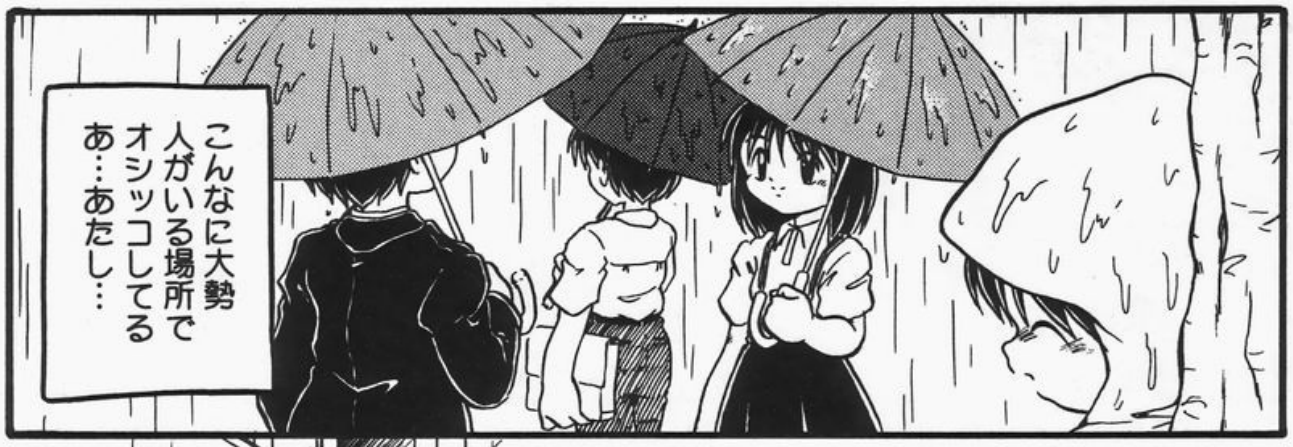

だって…

第60話




すっごく
ドキドキしてる
あたし今
こんな恥ずかしい
かっこうで外を
歩いてるんだ
あぁっ
もし誰かに
気付かれたら
どうしよう…


もうダメッ
ガマンできない
ここでしちゃう…
はあっ
はあっ
はあっ
ジョロッ…
こんな所で
おむつにオシッコ
もらしちゃった…
ジョオオオオ…
あっ…ああ
出てる…


こんなに大勢
人がいる場所で
オシッコしてる
あ…あたし…


んっ…
ビクビクッ
はあっ
はあっ
あ…あたし今
オシッコしながら
イッちゃった…
おむつの中
すごく温ったかい
気持ちイイよぉ
そろそろ
いつもの所へ
行こうかな
パシャ


ここは数年前から
誰も住んでいない
古いビル…
誰も来ないから
いろんな
恥ずかしい事が
自由にできる場所
ヤイイイ…

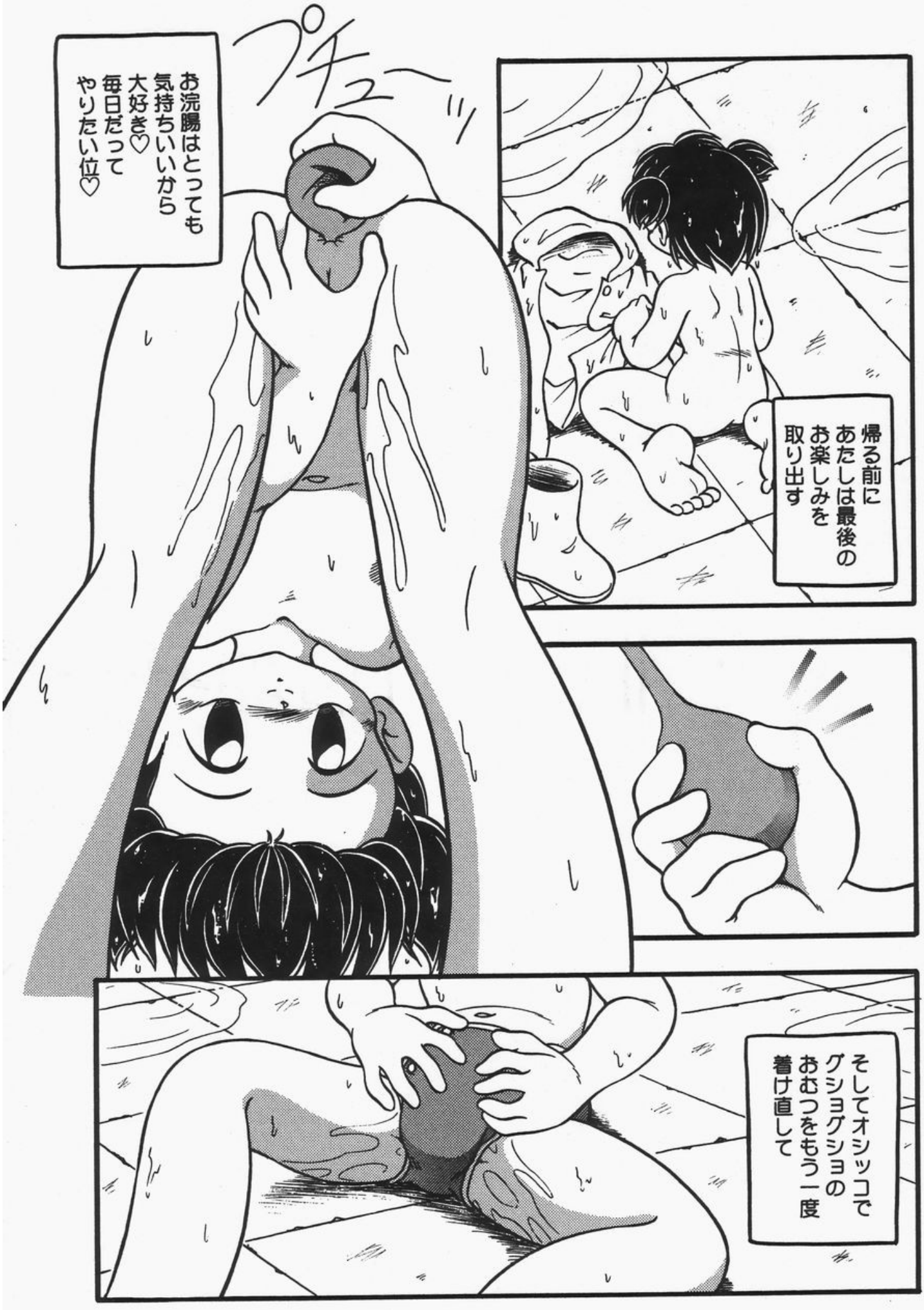

特に屋上は
あたしの一番の
お気に入り
思いっきり
エッチしたい
あっ
ああ…もう
おむつがジャマ
早く…早く
雨に打たれて
外でする
オナニーって
もう最高♡


ああんっ
ぺたん
雨でびしょ濡れだけど 体中がすごく熱いの
あっああ
気持ち…イイ
はあっ
あっあん


お願い誰か…
こんな恥ずかしい
私を見て——
あ…また
オシッコが
出ちゃいそう
はあんっ
ぐっ

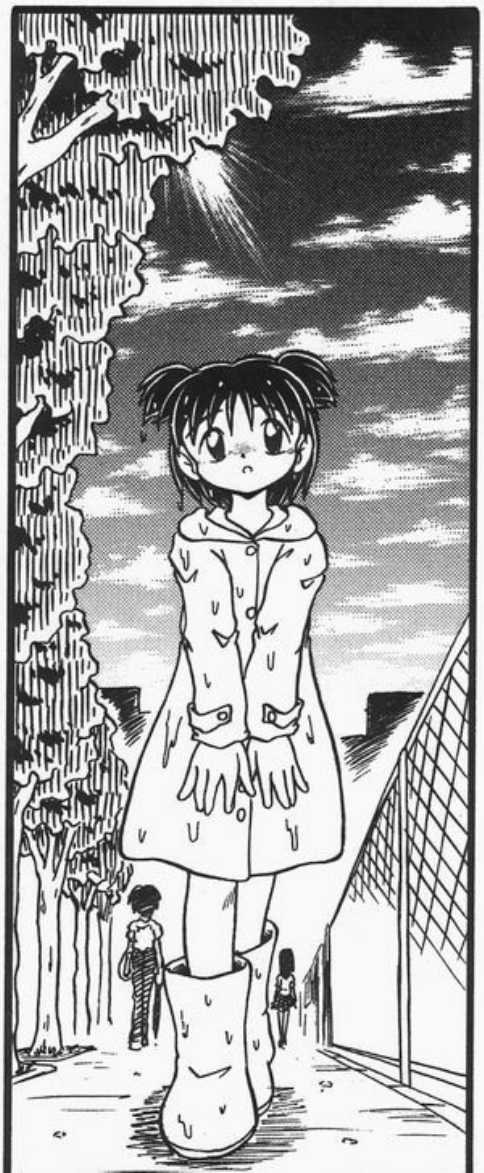

オシッコ…
あっああ
出るぅ
出ちゃう
ぴゅっ


オシッコもれちゃうー
もし今誰かが上を見上げたら
んっ
あたしがオシッコしてる所見られちゃう
ザー
あ……雨…やんだ


帰る前に
あたしは最後の
お楽しみを
取り出す
そしてオシッコで
グショグショの
おむつをもう一度
着け直して
プチュー
お浣腸はとっても
気持ちいいから
大好き♡
毎日だって
やりたい位♡


家までの
帰り道を
じっくりと
楽しむの






うぐっ
ぐるるるる


お腹が
ゴロゴロいってる
苦しい…
気持ちイイ…


気を抜いたら
今にも
もれちゃいそう
ギュルルルッ
まだダメよ
もう少し…
もう少しだけ
でも…もう
これ以上は
お尻に力が…
カ
ッ
カ
ッ
やっぱり
もうダメーッ
ここで
しちゃうのぉー
ぐっ…
バキッ
あれ？
森下じゃん
何やってんの


山岸くん…
そんなぁー
どうしよう
お前びしょ濡れ
じゃんか
大丈夫か？
どっか
具合でも
悪いのか？
ギュルルルル…
ごろ
ごろ
ぐるぐる
ぐるぐる
もう限界だよぉ…
あと一分も
ガマンできない
ありがとう
大丈夫よ…
あっ…
ヨロッ…
ヤダ…あたし
何をしようと
してるの？
はあっ
はあっ
はあっ
はあっ
別になんでも
ないから
心配しないで


それよりも
山岸くん…
面白いもの
見たくない？
やめなくちゃ
こんな事
しちゃったら
でも…もう
ほら♡
あっ出るっ
もれちゃう
よお——っ
あ——っ


ブビビッ
ブリブリ
見て見てぇー
あたしおむつに
ウンチもらして
るんだよー
山岸くんが見てる
あたしの事
見てる…あたし
見られてるの
とうとうあたし
やっちゃった…
死んじゃう位
恥ずかしい——
でもでもぉ…
こんなに気持ち
イイのあたし
……初めて♡
あぁっ

雨の日／END

智香ちゃんの悩み




保健室
先生…あの
こんな変な事
相談しても
私のこと…
変な女の子って
思わないで
くれますか？
私…最近
エッチな事ばっかり
考えちゃうんです
でも…その度に
約束するわ
だから安心して
何でも
話してごらん


パンツの内に
変なヌルヌルが
あふれてきて…
クスッ
あらあら
そんな事で
悩んでたんだ
大丈夫よ
女の子なら
それが普通なの
智香ちゃんも
そんな年頃なのね
ええ…
でもお…


それじゃ
ちょっと見せて
もらおうかな


ほらほら
恥ずかしく
ないから


か あっ


…はい


ええーっ
だって
見てみないと
よく分からない
でしょ


あらあら
話してる間に
興奮しちゃったの
確かにこれは
ちょっとすごい
濡れ方ね…
あっ…先生
何を…
ヤダ…
何これ…
先生ぇ…
ポタ
ポタ
ポタ


ダメエ…
いやぁ…
あっ…ああ
べとぉ～
すごいわ…
パンツの上から
触っただけなのに
キーン
コーン
お昼休み
終わっちゃった
ようね…
カーン
コーン
はあっ
はあっ
はあっ
はあっ
先生ぇー
パンツが
グチョグチョに
なっちゃった……


うーん
このままじゃ
午後の授業に
出られないわねぇ
そうだ 先生が
イイモノ貸して
あげるね♡
先生ひどいよぉ
いくらなんでも
こんなのヤダよ


確かにコレなら
どんなに濡れても
平気だけど…
でもぉ……
オムツなんて
恥ずかしいよぉ
山崎さん
聞いてるの？
あっ…
ハイッ
じゃあ山崎さん
前に出て
この問題を
解いてみなさい
ええっ
どうしよう…
足が勝手に
震えちゃうよぉ


まさか誰も
気が付いたり
しない…よね
ああっ…もう
みんな私を
見ないでぇーっ
ヤタッ…
こんな時に
ヌルヌルが
いっぱい
あふれて
きちゃった…


オムツしてるから
大丈夫だよね
垂れてきたり
しないよね…ねっ
はあっ
はあっ
はあっ


早くぅ…
早く授業
終わってよぉー


はあっ…
はあっ…


先生ぇー
あたしぃー
ガラッ


体が熱いのぉ
このままじゃ
変になっちゃう
おやおや
それは大変ね
いらっしゃい


それじゃ
本格的に治療を
始めましょうね
先生お願い
早くなんとか
してぇ…
まずは
オムツをはずして
みようね♡


こんなに
濡れちゃうのは
体が欲求不満を
起こしてるからよ
うわあーっ
これはすごい
まるでオシッコを
もらしたみたいね
先生っ
先生がその
モヤモヤを
消してあげる♡


エッチな事はね
ちっとも悪い事じゃ
ないのよ
ちゅっ
あんっ…
それどころか
とってもステキな
事なんだから
でもお
先生…
何をするの
あたし恐い…
大丈夫よ
先生が全部
教えてあげる
ニュル
ニュル
あっああん
先生ぇーっ


ああっ
はあっ
どうかしら
とっても気持ち
イイでしょ
もっともっと
気持ち良く
なっていいのよ
すごい
イイよぉ
ああっ先生ーっ
気持ちイイよぉ
あたしい


あっ
あぁあーっ


ああっ何か
何か来る
よおーっ

はぁっ
はぁっ
はぁっ
はい…
先生ぇ♡
どうだった
気分がスッキリ
したでしょ









智香ちゃんの悩み／END


その日私は
自分で体を縛って
その姿のまま
学校へ行ったんです
でもその事を
同じクラスの
男の子達に
知られてしまい
そして私は三人に
ムリヤリ犯され
体中をオモチャに
されてしまったのです
その日から
彼らに犯される事は
私の毎日の日課と
なりました
そして……


新しい
日課


んっ…
んっ…

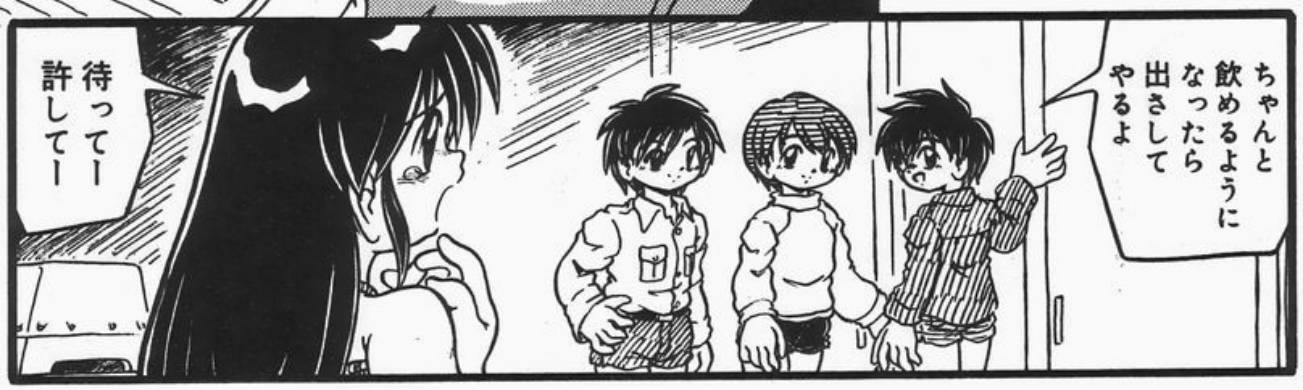

んっ…
う…
はあっ
はあっ
ようし出すぞ
今度こそ
ちゃんとやれよ
うぐっ…
んっ…
うう…


他の事なら何でもしますだから…
そうはいくか絶対に仕込んでやるからな
とは言ってもこのままじゃ埒があかないぜ
うえぇーっ
ボタボタ
ああクソッまた吐き出しちまいやがった
これだけは何回やっても全然ダメだな
ゴメンナサイどうしても出来ません


うーんやっぱ
もっとキツイ
調教方法を
考えないとな
グスッ…
それなら
丁度いい物
持ってきてるぜ
いい物って
何だよ
コレを
使うんだよ
いいかしっかり
押さえてろよ
いやぁー
変な事しないで
何これ
何してるの
プチュッ
ひゃあっ


お…お尻に
何か入って…
いやぁー
動くなよ
まだ終わりじゃ
ないぞ
あとは栓が
抜けないように
こうやって…
ひっ…
ぐるるるる
これって
…浣腸


いいか
放課後まで
そのままだぞ
うわーっ
ひでぇーっ
ダメだよ…
そんなにガマン
できないよぉ
ギュルルル…
ゴロゴロゴロ…


ちゃんと
飲めるように
なったら
出させて
やるよ
待ってー
許してー


そんな…
ひどいよぉ…
ぐるぐるぐるぐるぐる

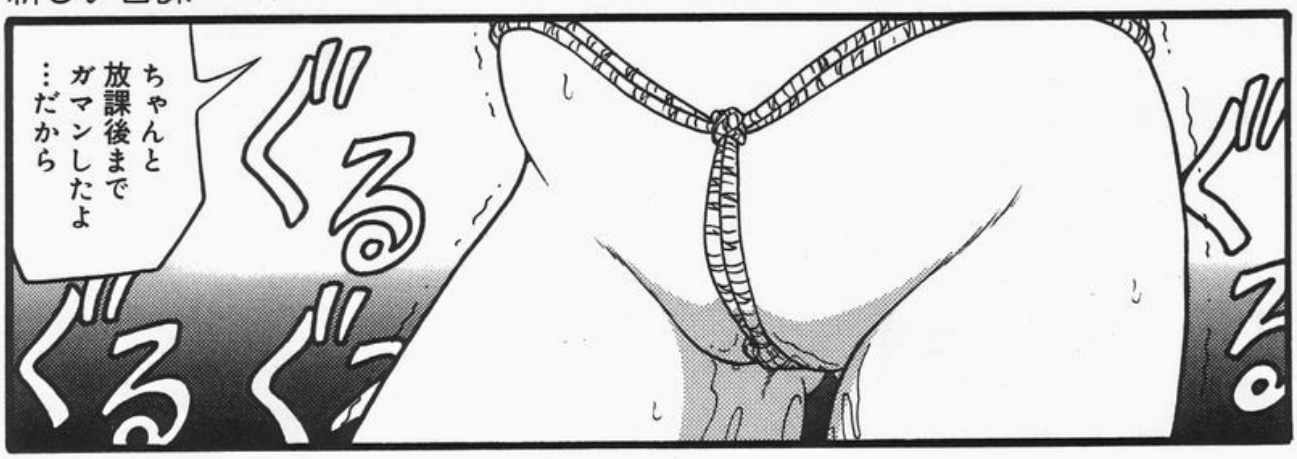

はあっ…
はあっ…


ああ…
放課後まで
まだ一時間以上
あるよ…
ぐっ…
ぐるぐるぐる…
キュルルルル…
苦しいよぉ
はぁ。
はぁ。
耐えるのよ…
ガマンするの

由加ちゃん
顔色悪いけど
大丈夫？
うん…
なんでもないの
気にしないで…


キーン
コーン
カーン
コーン


早く授業
終わって…


ぐるぐる
ぐるぐる
ちゃんと放課後までガマンしたよ…だから

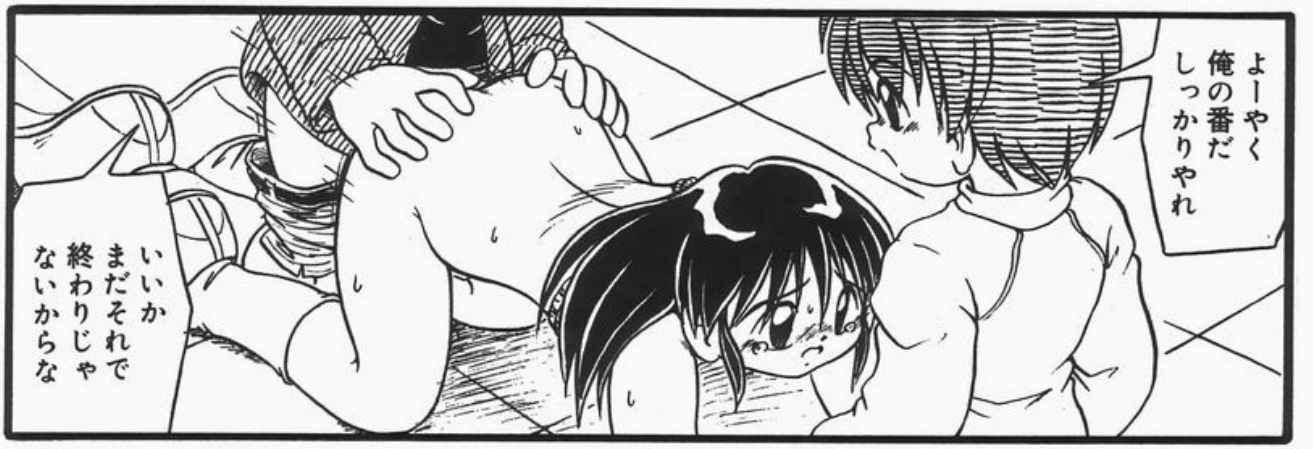

だからもう許して…何でもするからトイレ行かせて
そうだな…行かせてやってもいいんだけど…
ただしやる事をちゃんとやってからな


そうそう
その調子
ピチャ
ピチャ…
クチュ…
んっ…
んっ…
はあっ…
ぐる
ぐる
ぐる
キュルルル…
ああ…
はあっ…
やっぱりダメェー
もう限界なの
お願いだから
先にトイレに…
そんな事
言ってるけど
本当は浣腸で
感じてるんだろ


こんなにベチョベチョに濡らしてよ
ち違うのーだってそれは…
無駄口たたくないいか…出すぞ
ぐいっ
うぐっ
どんっ
んっ…う…
うう…


ゴクンッ
の…
飲みました
やれば
出来るじゃ
ないか
そらもっと
気を入れて
舐めろよ
ぐるぐる
ぐる
ギュルルル…
約束だよ…
もうトイレに
行っても
いいんでしょ…
何言ってんだよ
まだ俺達が
残ってるだろ
分かったら
さっさと
始めろよ


後がつかえてるんだから早くしろよ
二人が終わるまで俺は今度はこっちの穴に飲ませてやるよ
んっ…
ぐうっ…
うぐっ
ビクッ
うぅっ…
よーし出すぞしっかりと飲めよ
あっあぁあっはあ——っ
ドピュッ
シュプッ
シュプッ


よーやく
俺の番だ
しっかりやれ
いいか
まだそれで
終わりじゃ
ないからな


今までの分も
まとめて全部
飲ませてやるぞ
苦しいのと
気持ちいいのが
体の中で全部
一緒になって…
いいぞ
その調子だ
ああ…もう何も
考えられない
いいか
まだまだだぞ


頭の中が
真っ白に
なって…
飲ませて…
もっともっと
飲ませてーっ
よくがんばったな
今日は特別に
誉めてやるぞ
それじゃ
そろそろ
栓を抜いて
やるとするか
トイレ…
トイレに…
キュルルルッ…
ぐるぐるぐる
もう限界
なんだろ
そんなにムリ
するなって
こんな場所じゃ
いやぁーっ
ああっ
ダメーッ

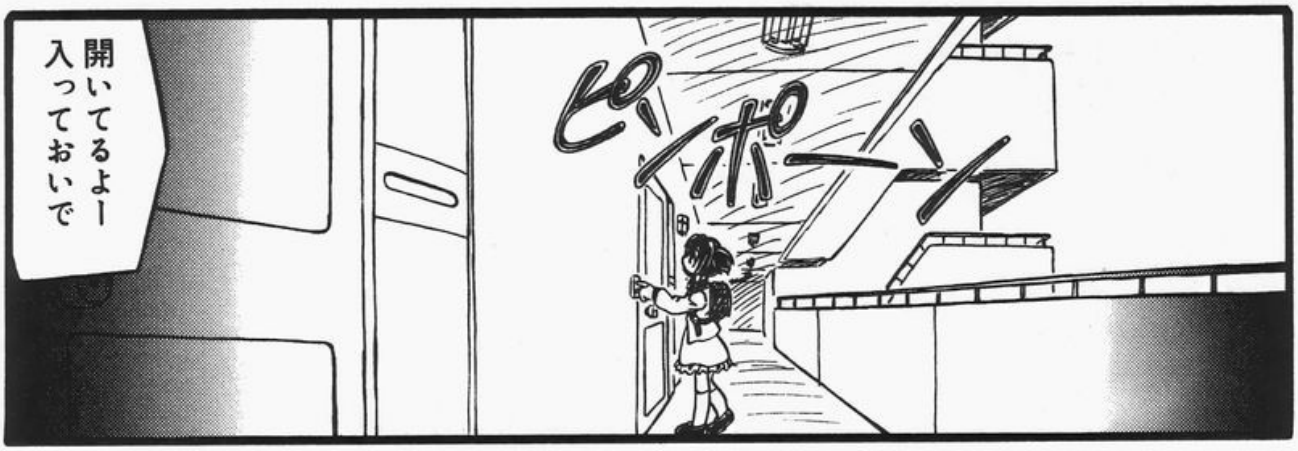

ああっ
ブビビビッ
ブビッ
ブリブリ
いやぁ
いやぁ
いやあーっ
見ないでーっ


ダメーッ
見ないで…
見ないでーっ
こうしてこの日から
お昼の浣腸と
その後の特訓が
私の新しい日課に
加わったのです

新しい日課／END

秘密にするから




ピンポーン
開いてるよー
入っておいで


いらっしゃい
ひとみちゃん


今日は
いつもより
ずいぶん早いね
へへへ…
掃除さぼって
来ちゃった


お兄ちゃん
また来ちゃった

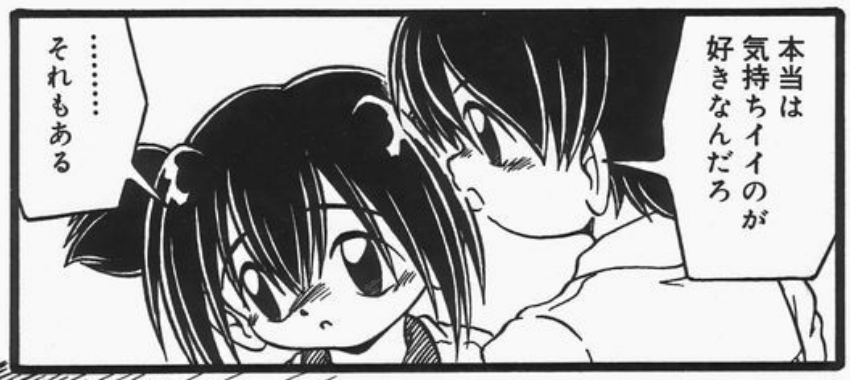

あーまた
新しいゲーム
やってるー
やらせてやらせて
ハイハイ


はい
どーぞ
あっ
ありがとう
あのね
お兄ちゃん…
この前3組の子が
変なオジサンに
Hないたずら
されたんだって…
そのオジサンは昨日
警察に捕まったけど
みんなも
気を付ける様にって
先生が言ったの
……それでね


あたしとの事が
知られちゃったら
もしかして
お兄ちゃんも
捕まっちゃうの？
……
バレたら当然
そーゆう事に
なるだろうね
あたし絶対に
誰にも言わないよ
一番仲良しの
友達にもずーっと
秘密にするから
だから…
だから…


今日もまた
Hないたずら
してくれる？


ふうん…
そんなにいたずら
されるのが
好きなんだ
ち違うよ…
あたし
お兄ちゃんが
好きだから…


本当は
気持ちイイのが
好きなんだろ
……
それもある


正直だね♡
それじゃー


あっ
あんっ


こんなちょっとで
もうこんなに
ヌルヌルに
なってるよ
かあっ
だ…だって
出てきちゃうん
だもん…
くちゅ
くちゅ
あっ…そこ
気持ちイイ…
あっ…ああっ…
幸せ…ああん
もっと…
はあっ
はあっ


はあんっ
お兄ちゃん…
もっと強くぅ
あっああん
もっとぉー


それじゃ
お望みどうり
強くして
あげようね
あっ
ビクッ
あっ…ああ
イキそう
あっああーっ
はあーっ
ビクッ
ビクッ
これ位で
へばってたら
体がもたないぞ
まだまだ
始まったばっかり
なんだから
はあっ
はあっ
はあっ


全部…
脱いだよ
こっちも用意
できたよ
ﾊｸｯ
これもすっかり
大好きになった
みたいだね♡
だってぇ…


あんっ
ハーイ
足を広げて
あっああ…
冷たいのが
お腹に入って…
ゾクゾクッ…
もうちょっと
そのままで
いてね
うっ…
くうっ
ギュルルル…
ぐるぐるぐる…
気持ちイイ
もっと…
もっと入れて


まずは
こうして…
ぺたっ
お薬が効いてる
お腹が苦しい…
ハイ
もう起きても
いいよ
アハッ
あたし赤ちゃんに
なっちゃった…
ぐるるるっ
ギュルルル…
カチッ
本当の
お楽しみは
これからだよ


お兄ちゃん
止めて…
出ちゃうよぉ
えっ…えっ
ヤダッ……
ダメエー
ガマン
できなく
なっちゃうぅ
力が
抜けちゃう…
もれちゃうーっ
はあっ
はあっ
はあっ
ずいぶんと
気持ち良さ
そうだね


一人で楽しんでないで僕も楽しませてくれないかな
んっ…
ぺちゃ
…うんお兄ちゃん♡
うっ…
ぐうっ
うぐっ…
ぐるるる
お兄ちゃんもうダメ…出ちゃいそう


ぐりっ
もうちょっと…
もう少しだけ
ガマンして
ヴヴヴ…
うぐっ
ふあっ
ビクビクビク


さーて
どっちに入れて
ほしい？
それじゃ
入れるよ
ひあっ
ズルル
……お尻の方
いいよぉー
お尻すごく
気持ちイイ


はんっ
ああっ
はあんっ
お尻でするのもすっかり大好きになっちゃったね
はあっ
はあっ
イッちゃうーっ
だって…
あんっ
気持ちがはあっ…
イイんだもん…


よっ
じゃあね
お兄ちゃん
送って
いこうか？
いいよ
どうせすぐ
下の階だし
明日もまた
来てもいい？
いつでも
どうぞ
明日はもっと
スゴイいたずら
してね♡
あたし…
絶対に秘密に
するから…
だから

秘密にするから／END

仔猫の夜




お兄ちゃん
…ねえ
ねえってば
お兄ちゃん
恥ずかしいよぉ
あたしもう
歩けないよ…
もういいでしょ
早くお家に
帰ろうよ…
おいおい
まだ30分も
歩いてないだろ
だって…
お腹ももう
限界だし
ギュルルルッ


限界ってことはないだろ150ccしか入れてないんだから
ぐるぐるぐる
そんなこと言ってもぉ…
もらさない様に可愛い尻尾も付けてあるし
加菜の大好きなお浣腸だろもっともっと楽しまなくちゃ
でもぉ…本当にもう歩けないの
それでも帰るのはまだ早いだろ


加菜のココもこーんなに濡らして
クチュ
クチュ
あんっ
もっともっと楽しみたいって言ってるぞ
あっ…イイ気持ちイイもっと…もっと
あっ…
ポタ
ポタ
あんっ
あ〜っ
ビクビク
あっ…ああもうダメェ
プシャ


はあっ
はあっ
はあっ
あっ
そら
立って
グイッ
さーてと
歩けないんじゃ
しょうがないな
ギュッ
ここで
しばらく
待ってな
ちょっと待って
お兄ちゃん
どこ行くの
ちょっと飲み物を
買ってくるから
すぐ戻るよ
やだぁ——っ
置いてかないで


お兄ちゃん
待って!
一人にしないで
ううっ
るるるるるっ
ぐっ…
くうっ
お兄ちゃんの
バカァーッ
はあっ
はあっ
すぐ戻るって
言ったのに
はあっ
もし誰かが
来ちゃったら
どうしたら
いいの…
あっ…
あっ…ヤダ
トロッ…


こんな状況なのに
あたしすごく
感じちゃってる
どうして…
はあっ
はあっ
はあっ
キッ
……でしょ
だから…
もう…
こんなに遅く
なっちゃったじゃん
だから別に
待たなくても
いいって…
安田塾
安田塾
キャッ
わっ…


ちょっと…
何あの子
何やってんの
うわーっ
見られちゃった
どうしよう…


ねえ…
気味悪いから
早く行こうよ
うん……
……でも
こんな事して
恥ずかしく
ないのかしら？
……
……？
もしかして…
加菜ちゃんじゃ
そんな…
高木くん…
それに瞳ちゃん
やっぱり
加菜ちゃん
いったい何
やってんのよ
ええっ


いやぁ――っ
二人共こっち
見ないで――
でも…
うぐっ…
ぐるるるっ
ううっ
くう…
加菜ちゃん
どうしたの
ねえ…
大丈夫?
心配いらないよ
ヘンタイ娘の
加菜は今
お浣腸で
感じてる所
なんだよ


お…
お兄ちゃん
はあ。
はあ。
加菜ちゃんの
お兄さん？
ほ――ら
オマンコが
ビチャビチャだろ
いやぁ――っ
せっかくだから
もっと色々と
見てもらおうか
ああんっ
はあっ
うわ！
ああ…


あんっ
ああっ
どうだ加菜
見られながら
するのは
いいよぉ…
すごくイイ
ちょっと
そこの君
ドキッ
えっ…
僕？
もう限界なの
引っ張ったら…
お尻の尻尾を
引っ張ってごらん
そ…それは
ダメェ——ッ


ドキ
ドキ
ドキ
やめて
お願い…
ダメェ——ッ
ポ——ッ
グイッ
いやぁ——っ
あっああ
気持ちイイ
イッちゃう…
イッちゃう…
ビクビクッ
ブバッ


瞳ちゃん
もうダメッ
あたしガマン
できないっ
おやおや
そっちの子は
理性がすっかり
無くなっちゃったね
君もガマン
できないんじゃ
ないのかい
えっ
おっとどうやら
見てるだけで
イッちゃった
みたいだね
べちょ…


はあっ
ああっ
加菜…
キレイにして
あげな


高木くん
ゴメンネ…
加菜ちゃん…
僕は…その
ぺちゃ
ひゃあっ
君の方は
俺が手伝って
あげようね
うあっ
あっ…
はあっ
ああんっ
あっああ
はあんっ




1カ月後
ようやく来たな
遅いぞ


すいません
遅れちゃって


瞳ちゃんが
歩くのが
遅くって…
どうやら
そっちの調教も
順調なようだね
ゴメンナサイ
かあっ
それじゃ
久々に4人で
楽しみますか
みんなで
いっぱい
気持ちよく
してね♡
うん一緒に
気持ちよく
なろうね♡

それぞれの秘め事



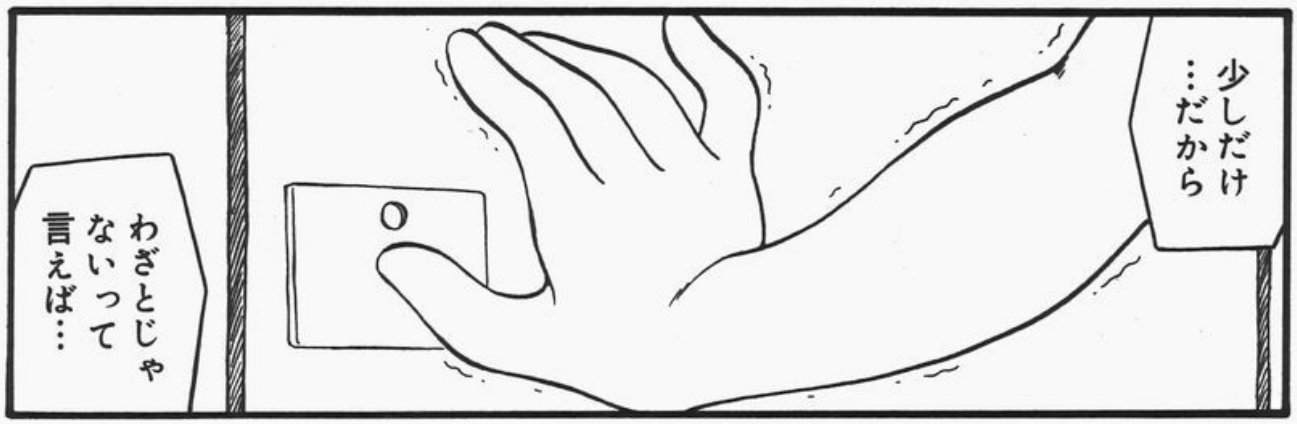

キーンコーンカーンコーン
女子トイレ
あんっ
はあっ
ぐっ…
はあんっ
あっああ


ああっ
効いてきた…
この感じが
イイのぉ
苦しい…
あ ああ
キュルルルッ
グル グル
グル グルッ
あんっ




もうダメェー
出ちゃうのぉ
はあっ
はあっ
はあっ
アハッ
イッちゃった…
気持ちイイ♡
すっかり遅く
なっちゃった
もう
帰らないと
暗くなっちゃう


バタバタバタッ
バターン
あれっ？誰か入って来た…
あっ…
ドキ
カギ…掛かってない
よっぽど慌ててたのかな…
ちょっとだけ覗いちゃおうかな……
ドキドキドキ


少しだけ
…だから
わざとじゃ
ないって
言えば…






えっ
あっ


キャッ!!
それ…
おむつ？
いやぁぁー
見ないでーっ
あ…あの
ドア…
閉めて…
かあっ
早くドア
閉めて
ください…


バタンッ
はあ、はあっ
たしか3組の白石さんだっけ
ドキ
ドキ
ドキ
ドキ
あ 私は4組の宮内広美その…ヨロシク
……
ガバッ
それってさもっとよく見せてよ♡
ダメーッ
うわぁーっビチョビチョもしかして授業中におもらししたの？
白石さんて実はこーんな趣味の持ち主だったんだ
いやぁーっ


お願い…
クラスの皆には
内緒にして…
誰にも
言わないでぇ
いいよ
内緒にして
あげる
はあっ
はあっ
はあっ
でもね…
その代わりに
あたし…
白石さんが
おむつにウンチ
もらす所が
見てみたいの♡
ええーっ
ダメーッ
そんなコト
できないよぉ
それじゃ学校中で
おむつの事
言っちゃおうかな
分かったなら
とりあえず
全部脱いで
もらおうかな


こ…これでいいの？
それじゃ入れるよ♡
お浣腸はやったことないの？
…うん
あっ…ああ冷たいのがお腹の中に…
もう一度おむつを着け直して


もう許してぇ
恥ずかしいの
あっ…
ああっ
うわあっ
キュルキュルルルルル
えーっダメよ
だってこれからが
面白いんだから


も…もれちゃう
お願いおトイレ
使わせてぇ…
えー
どうして
そのまま
おむつの中に
しちゃいなよ
出ちゃう…
おトイレ…
おトイレで
させてぇ…
ぐるぐる
ぐるぐる
キュルルル
絶対ダメッ
おむつに
もらす所が
見てみたいの
わくわく
許してぇーっ


お腹が…
苦しいのぉ
はあっ
もれちゃう
はあっ
はあっ
出ちゃいそう
なんでしょ
早く…早く
見せて♡
いやぁーっ
見ないでーっ
いやっ…
ダメ…
ああっ


出ちゃった
もれちゃった


ブリッ
ブビビ
ブビビビッ
まだ…
出るよぉ


ビクッ
んっ…


あぁっ…


数日後

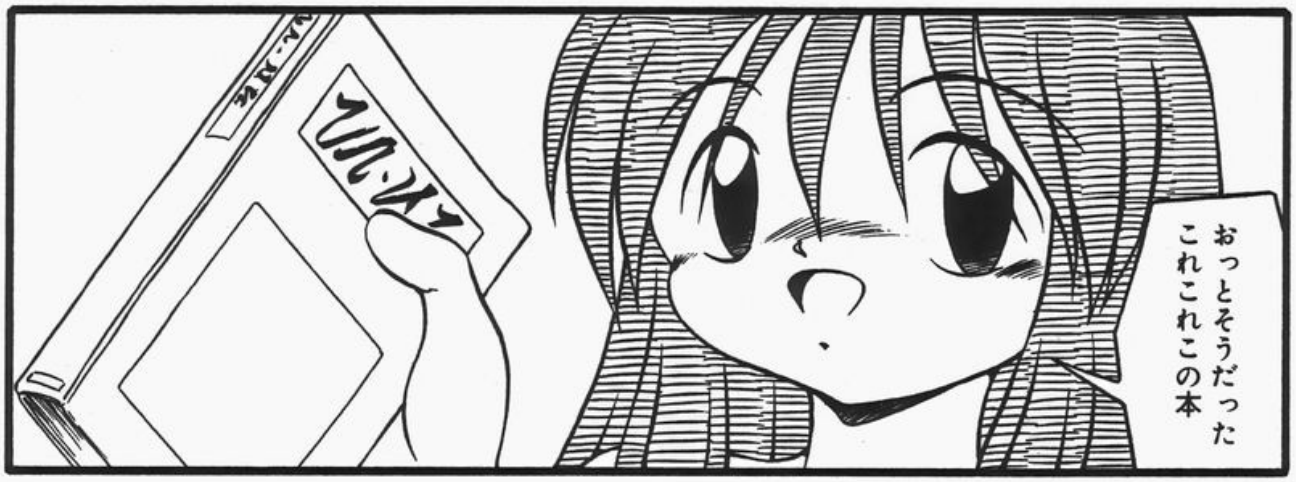

そ～っ
やっぱり
また来たね
待ってたよ♡
ひょいっ
あっ…
宮内さん…
バキッ
この前は
ゴメンネ…
ちょっとやりすぎ
ちゃった…
それでね…
そのお詫びに
今度は…


私にお浣腸
してほしいの♡
えっ…
宮内さん
このおむつ
似合ってるよ
かあっ
そうかな…
それじゃ…
わたしにも
またお浣腸
してくれる？
うん♡
いいよ

魔法の使い方!!




王立魔法学校
女子寮
ねーねー
みんなみんな
バタバタバタ
おっ…
聞いて聞いて
面白いもの
みつけて
ガチャッ
どーして
あたしだけ
仲間はずれなのー
それで…
何をみつけて
きたって？
だって部屋に
いなかったから

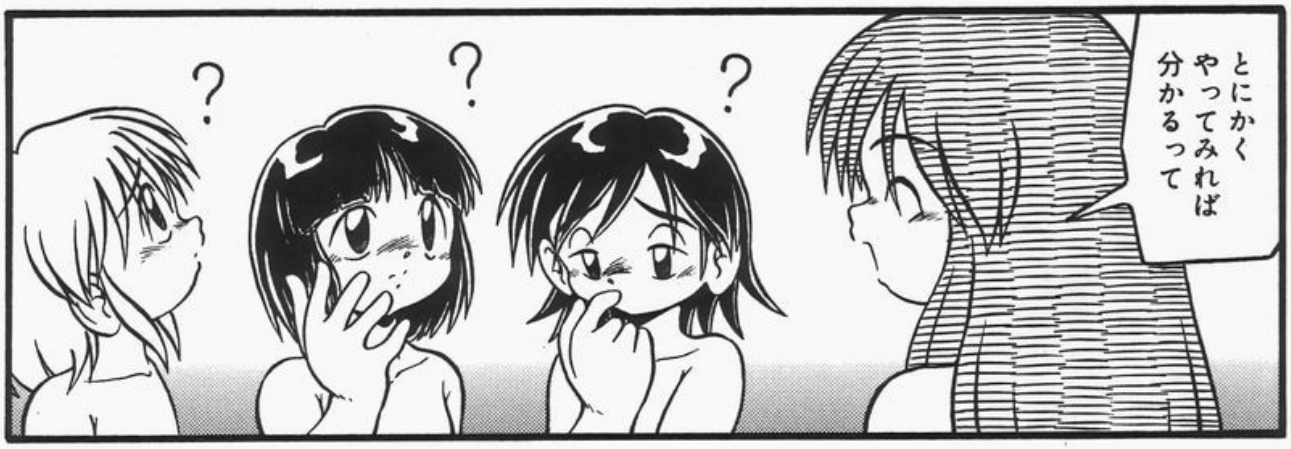

おっとそうだった
これこれこの本


図書室で偶然
みつけたんだけど
すっごいのよー


ここにね
『気配を完全に消す』
魔法が載ってるの


それがどう
すごいの?
つまり…
この魔法を
使うと

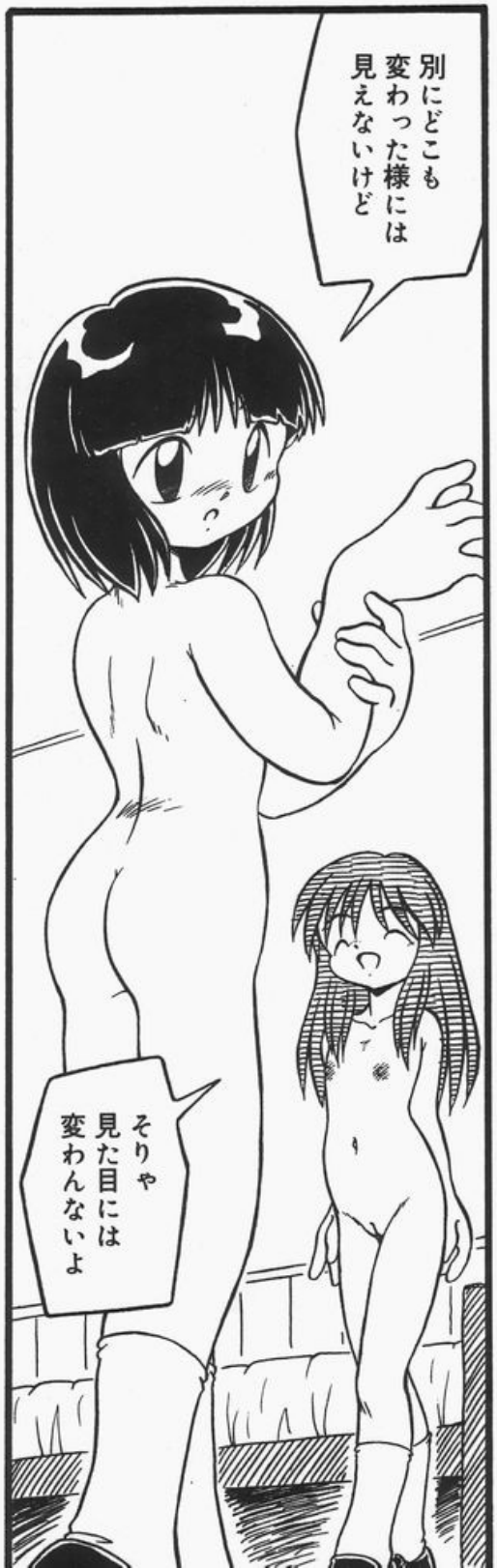

他人からは
目に見えていても
まったく認識
されなくなるの


とにかく
やってみれば
分かるって
?
?
?


それじゃいくよ
アルフェルナ
エルトリーア


はーい
これで完璧な
はずよ


ウェスト


別にどこも
変わった様には
見えないけど
そりゃ
見た目には
変わんないよ


でも…
このまま外へ
出てみれば
すぐに分かる
はずよ♡
ねえユーミちゃん
本当に
大丈夫なの？
ギィィィ…
まあまあ
失敗だったら
その時はその時
もう…
ユーミちゃんてば
無責任すぎ
でもさあ
こうゆうのって
ドキドキしない
それはするけど
でももし先生に
見つかったら…
あっ…
教頭先生
ヌキ

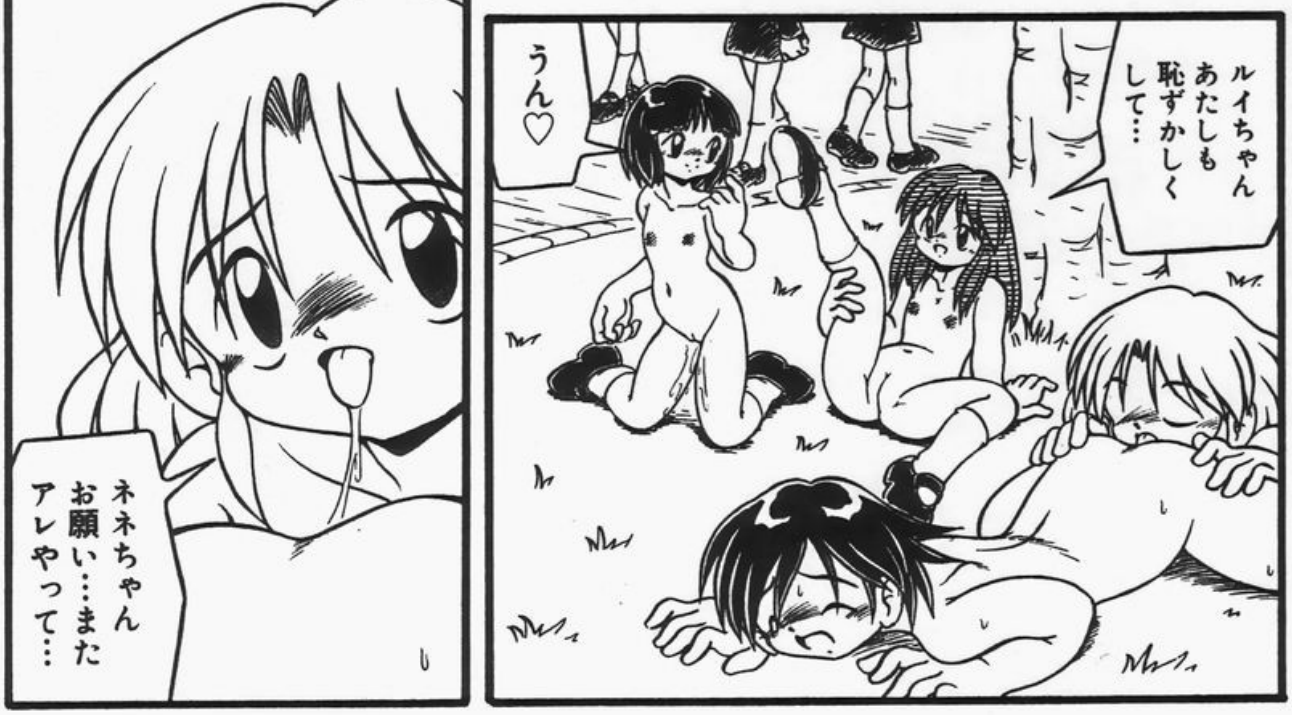

これは…
面白い!!


ねえねえ
このまま中庭
まで行っちゃおう
お――っ
はあっ
はあっ
みんな全然
気が付かないね
うん…
こんな場所で
エッチしたら
ネネちゃんは
もう始め
ちゃってるよ

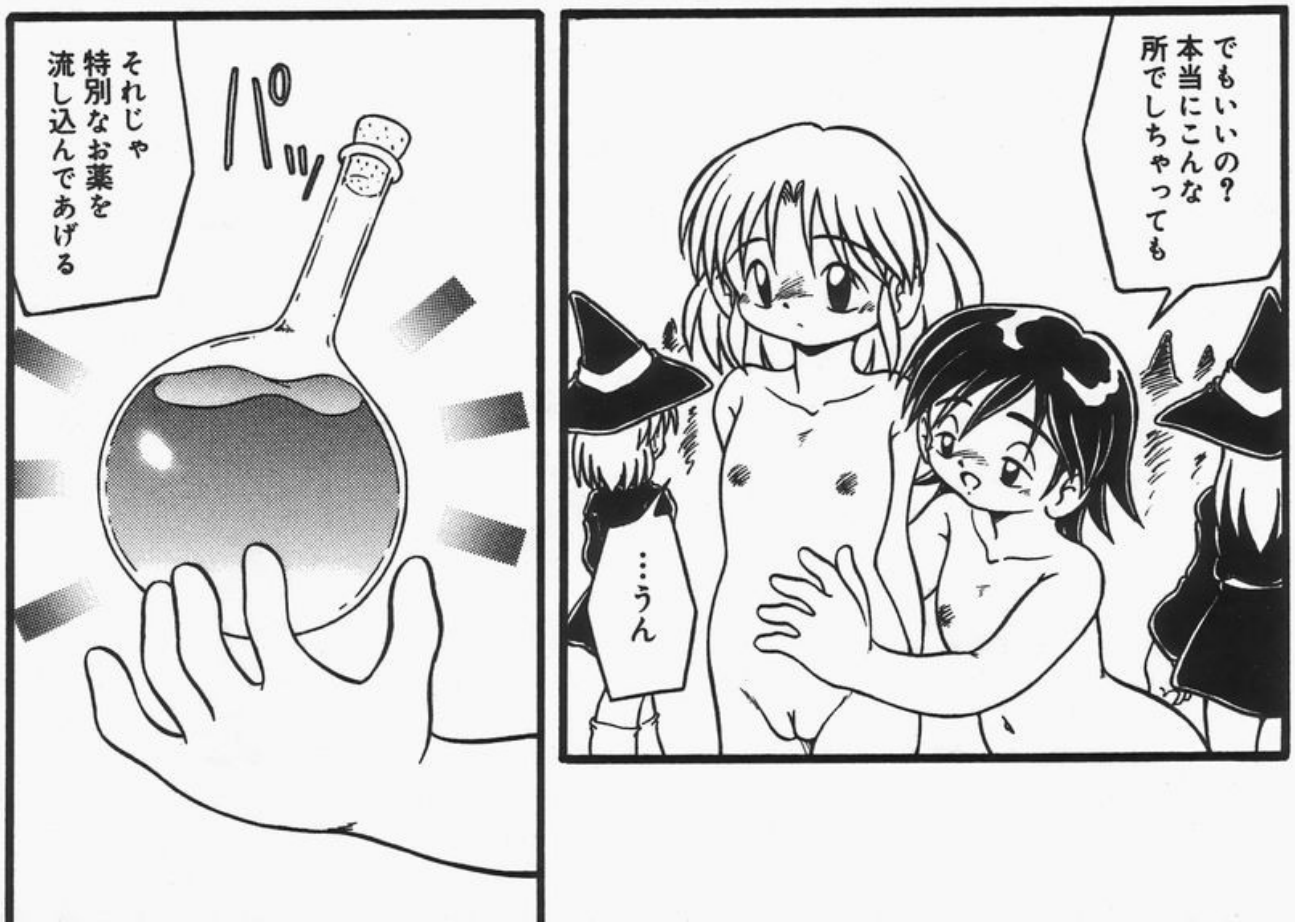

ダメでしょ
ネネちゃん
ひとりで勝手に
気持ちよくなっちゃ
あんっ
ねえルイちゃん
私達も早く
始めようよ
うん♡
マヤちゃん
いいよぉ…お尻
気持ちいいよぉ
あっあん
はあん
はあぁ


はあっ
はあっ
すごい…
部屋でするのと
全然違う…
そんなに
気持ちいい？
うん…
こんなの
初めて…
イキそう…
みんながいるのに
あたしイッちゃう
あっダメーッ
おしっこ…
おしっこがー


いやーん
出ちゃうよー
ビクッ
ビクッ
プシャ
ああ…
出ちゃった
もらしちゃった
こんな所で…
ジョオオオ
ルイちゃんの
おもらしは
いつもの事
じゃない
それでも
やっぱり
恥ずかしいの？
だって…
周りにみんな
いるんだもん
恥ずかしいよぉ

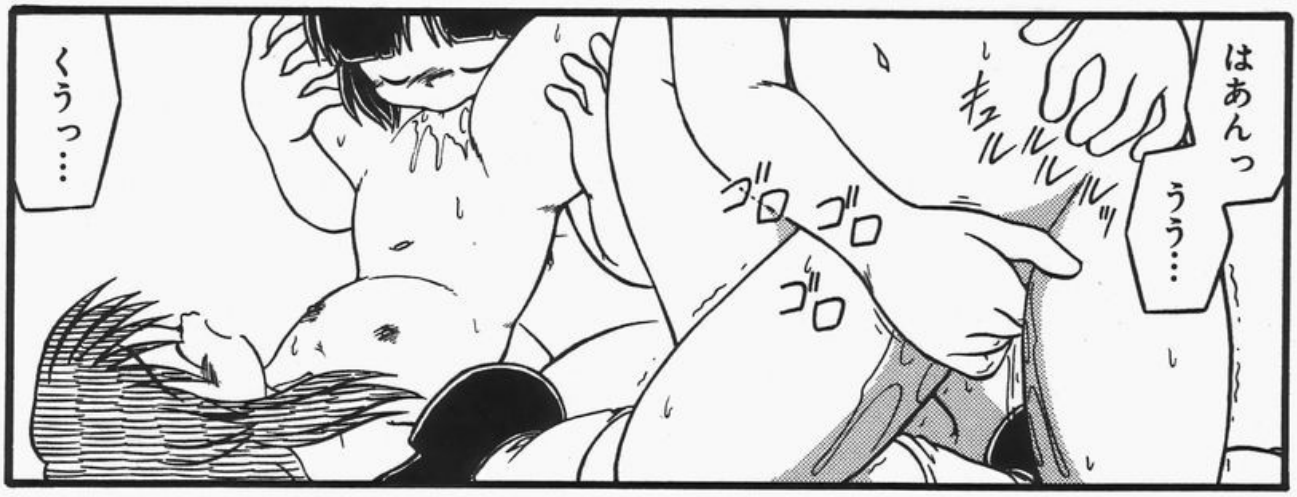

ルイちゃん
あたしも
恥ずかしく
して…
うん♡
ネネちゃん
お願い…また
アレやって…


マヤちゃんも
すっかりアレに
はまっちゃったね


でもいいの？
本当にこんな
所でしちゃっても
…うん
それじゃ
特別なお薬を
流し込んであげる
パッ


あっ…すごい
何このお薬
お腹が熱い…
よく効くでしょ
あたしが自分で
調合したんだよ
どう
満足した？
うん♡


はあんっ
あんっ
あっああ
ルイちゃん
どうしよう
あたしもおしっこ
もれちゃいそう
出しちゃいなよ
あたしが全部
飲んであげる♡
ゴクッゴクッ
ジョオオオオオオ…
ビクッ
ビクッ
イッちゃう
もれちゃう
っ
っ

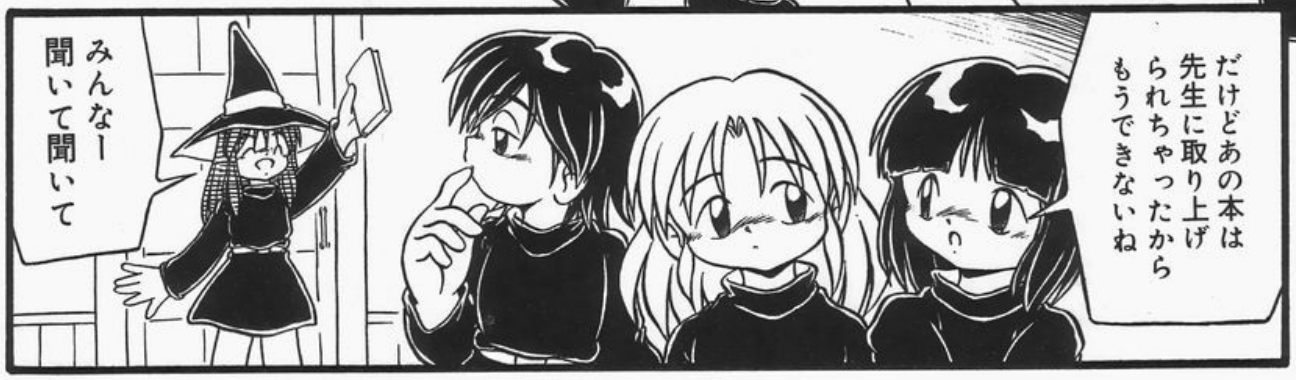

はあんっ
ううう…
キュルルルル
ゴロ ゴロ
ゴロ
くうっ…


もうダメッ
ネネちゃん
出ちゃう…
ダメーッ
ガマンできない
もれちゃう
もう…
ブビッ
ブビビビッ


もらしちゃった
気持ちいい…
気持ちいいよぉ
ブビッ
ブリブリブリ
ブビビビビッ
マヤちゃんてば
御満悦ね♡
そんなに
気持ちよかった？
うん…
もう一回
やりたい位
あたしは別に
かまわないけど
でも……


少し前から
魔法の効果が
切れてるみたい
なんだけど…
みんな注目
してるよ
えっ…


いや――っ
あ――ん
恥ずかし
かったよぉー
でもすっごく
よかったね♡


だけどあの本は
先生に取り上げ
られちゃったから
もうできないね
みんなー
聞いて聞いて


今度は
透明人間に
なる魔法を
みつけたよー
やったー
これでまた
外でエッチだ
でも今度は
声を出したら
バレちゃうんじゃ
そこがまた
いいんじゃない

魔法の使い方!!／END

あとがき

□どーも、DASHです。

□お待たせしました。2年ぶり、4冊目の単行本であります。今回は当初の予定どうり『おむつ』一色の本になりました(笑)。で、あいかわらずあとがきだけは全然違った絵を描いてます。。

□さて、少々補足しておきたい事が…。
今回の本には過去の作品の続編が3本ほど入っております。『智香ちゃんの悩み』『新しい日課』『魔法の使い方!!』の3本がそれで、それぞれ『午後の保健室』(浣腸少女収録)、『白縛』『温泉へ行こう!』(共に水の色風の色収録)の続編となっています。未読の方はこちらもぜひヨロシク!!

□さてさて、次はどんな本になりますやら…。

2002年7月23日 by DASH



初出一覧

おむつの小妖精ーーーーーリトルピアス 23
おむつの奴隷ーーーーーーリトルピアス 27
ごめんねーーーーーーーーリトルピアス 32
雨の日ーーーーーーーーーリトルピアス 24
智香ちゃんの悩みーーーーリトルピアス 26
新しい日課ーーーーーーーリトルピアス 29
秘密にするからーーーーーリトルピアス 28
仔猫の夜ーーーーーーーーリトルピアス 30
それぞれの秘め事ーーーーリトルピアス 25
魔法の使い方！！ーーーーリトルピアス 31
あとがきーーーーーーーーーーかきおろし

※全ての作品はフィクションであり、実在の人物団体事件等とはいっさい関係ありません。

おむつ少女　　BELLE-COMICS SPECIAL

発　行　2002年9月30日　　第1刷

著　者　by DASH

発行者　鈴木健一

印刷所　凸版印刷株式会社

発行所　株式会社フロム出版

〒101-0061　東京都千代田区三崎町2-10-2
電話03-3263-2801（代）振替00110-3-0028593

乱丁・落丁はおとりかえします